



聖代

月夜花

如雪如雪

こころ

こころの春

東村菴
擗柯



秀水画心

蒲田
梅園



春興

辛酉七月廿日

たがふと音哉

東梅庵

守歳

柑子梅櫃

辛酉正月廿日

全

雞旦

隣琴園

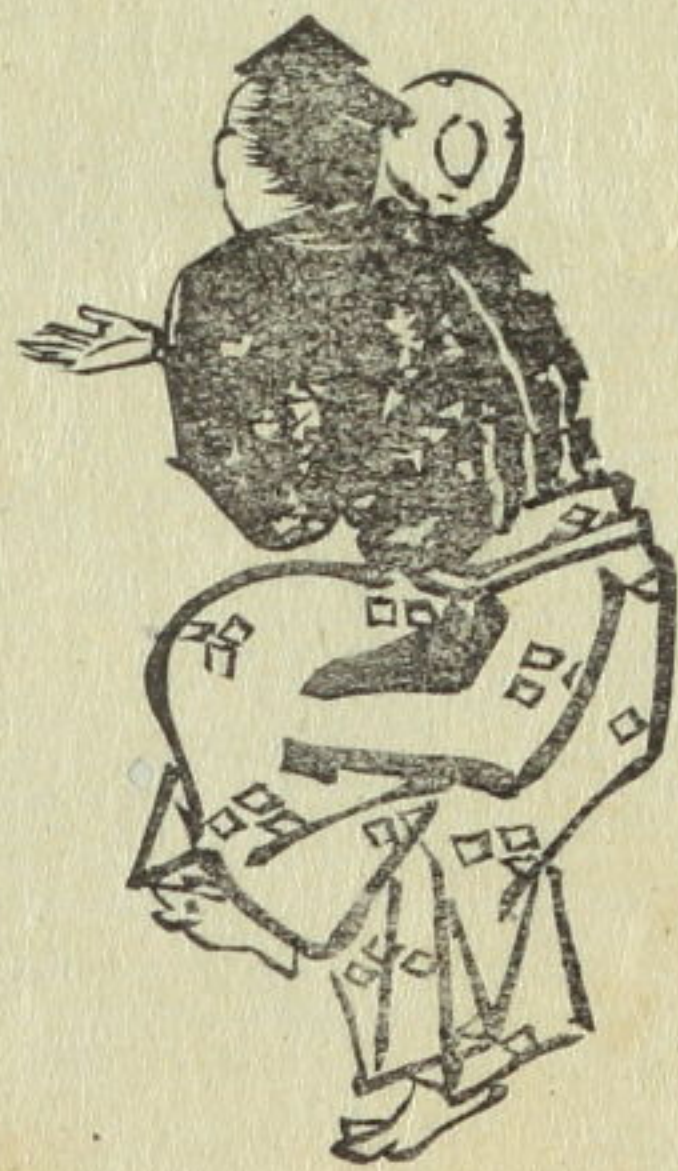
魚躍

初盤乃

宿也

行平介

人年鳥



春興

夢や水らる

疾疾江の流

篋琴

農暇

煤の日に枯れ

見たり紙子奉

全

段灰

東娥亭

花桂

夢遊草子

その多め

日らる

なる

り架



濃陰齋画

春興

移川や古子川

嵐の采帟

東城

采暮

引る千枝結ふ

除取の灯柴

全

青陽

守静亭

月渚

眠け

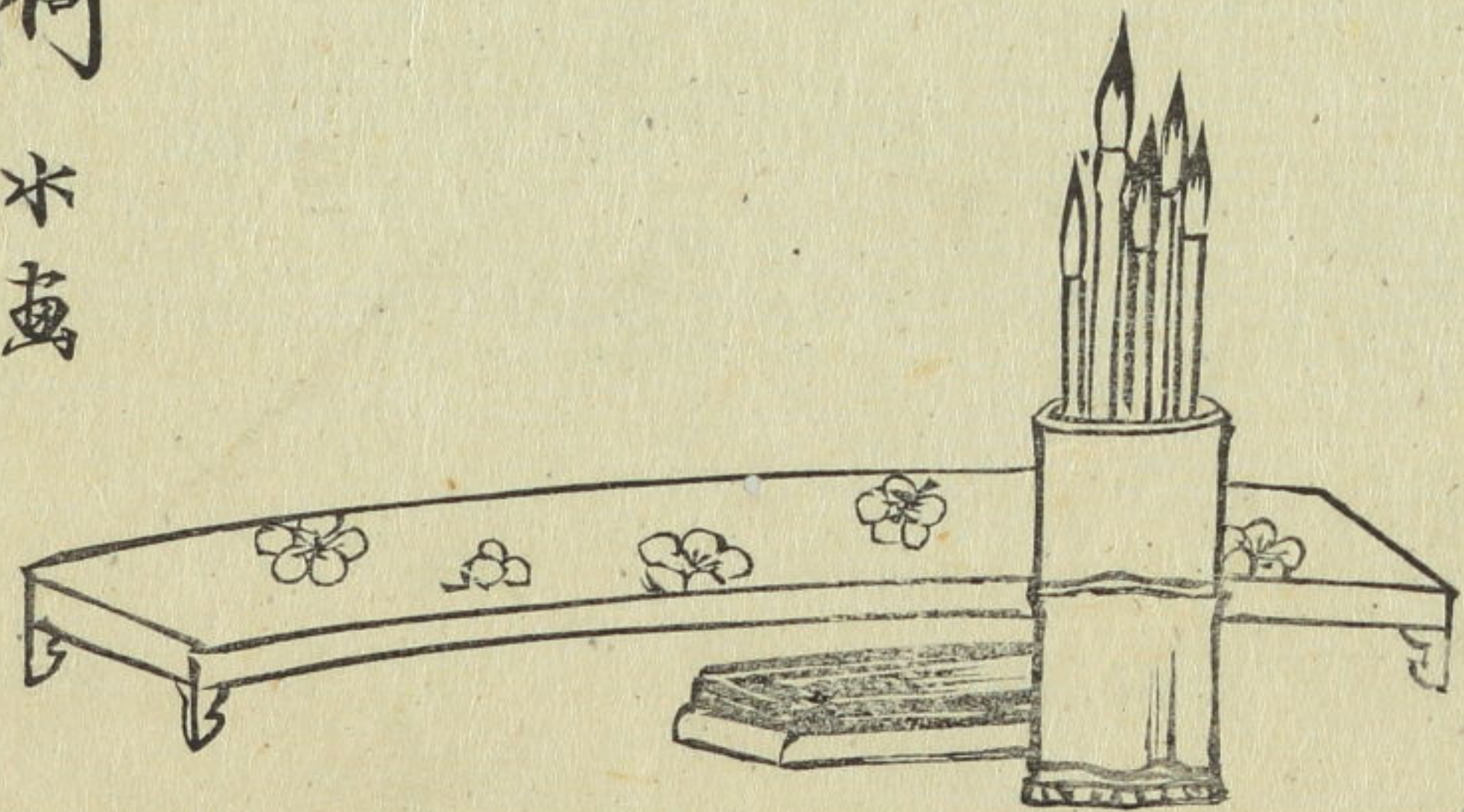
三々々々

五々々々

机や

花の春

洞水画



春興

からくらの唄

みりる梅花

守静

守歳

河を気のむし

たぢ竹や雉の羽

全

三始

昨非卷

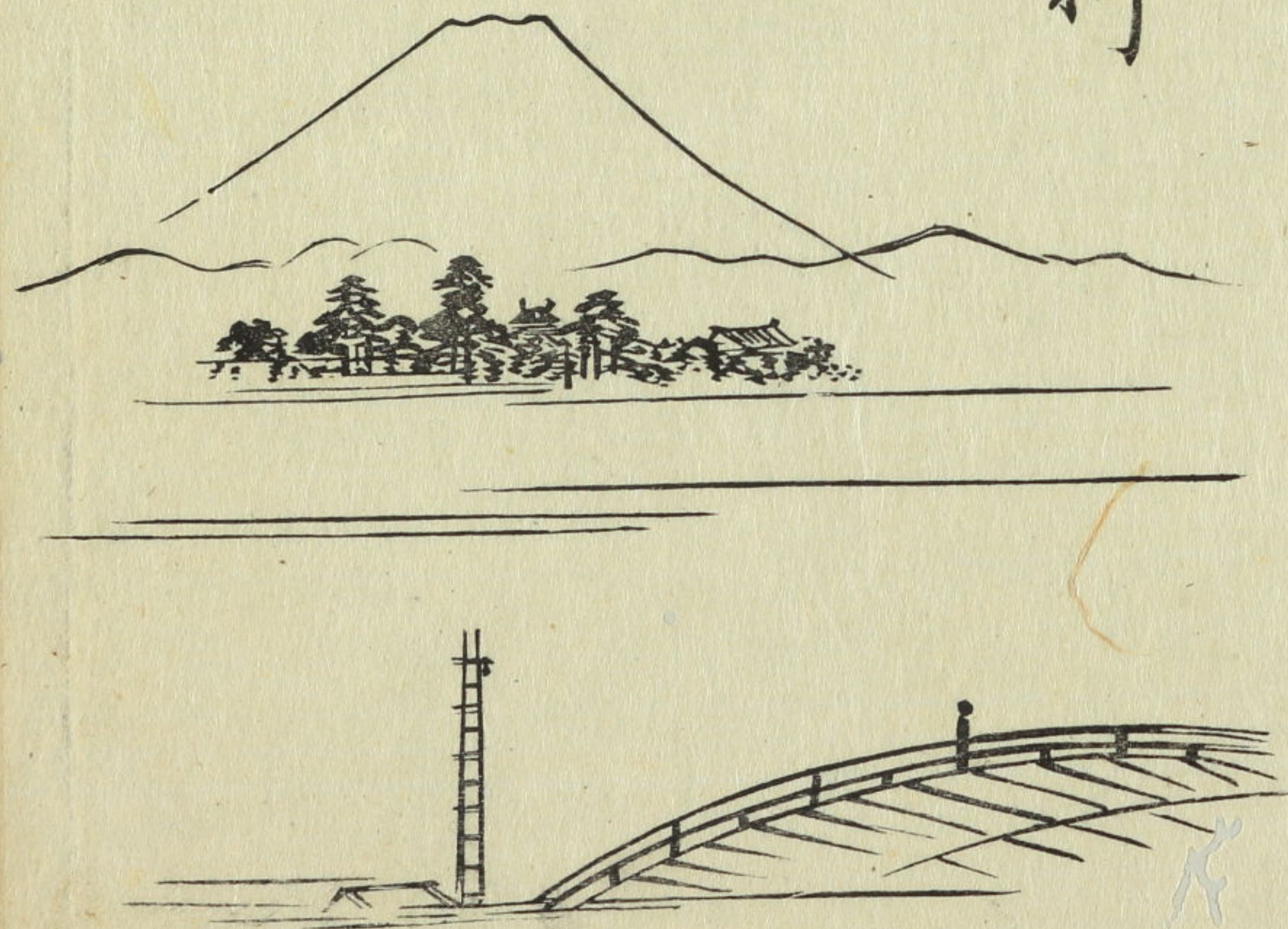
理柯

仰け唯

ひ代々

高根の

花の春



春興

夕小風吹月如也

系や江中

昨非

農暇

除却の之更堪忍侍

夕小風吹月如也

全

己了心

秋空片

夕小風吹月如也

遊小亭如

夕小風吹月如也

映月亭

秀波



秋水亭

元日

鼎乃

豆の

天代人

煤ヤ喉

松ヤ林

年々

真疑ふ不老

濃漬



己世の春

俳諧

二奇

字の尻心

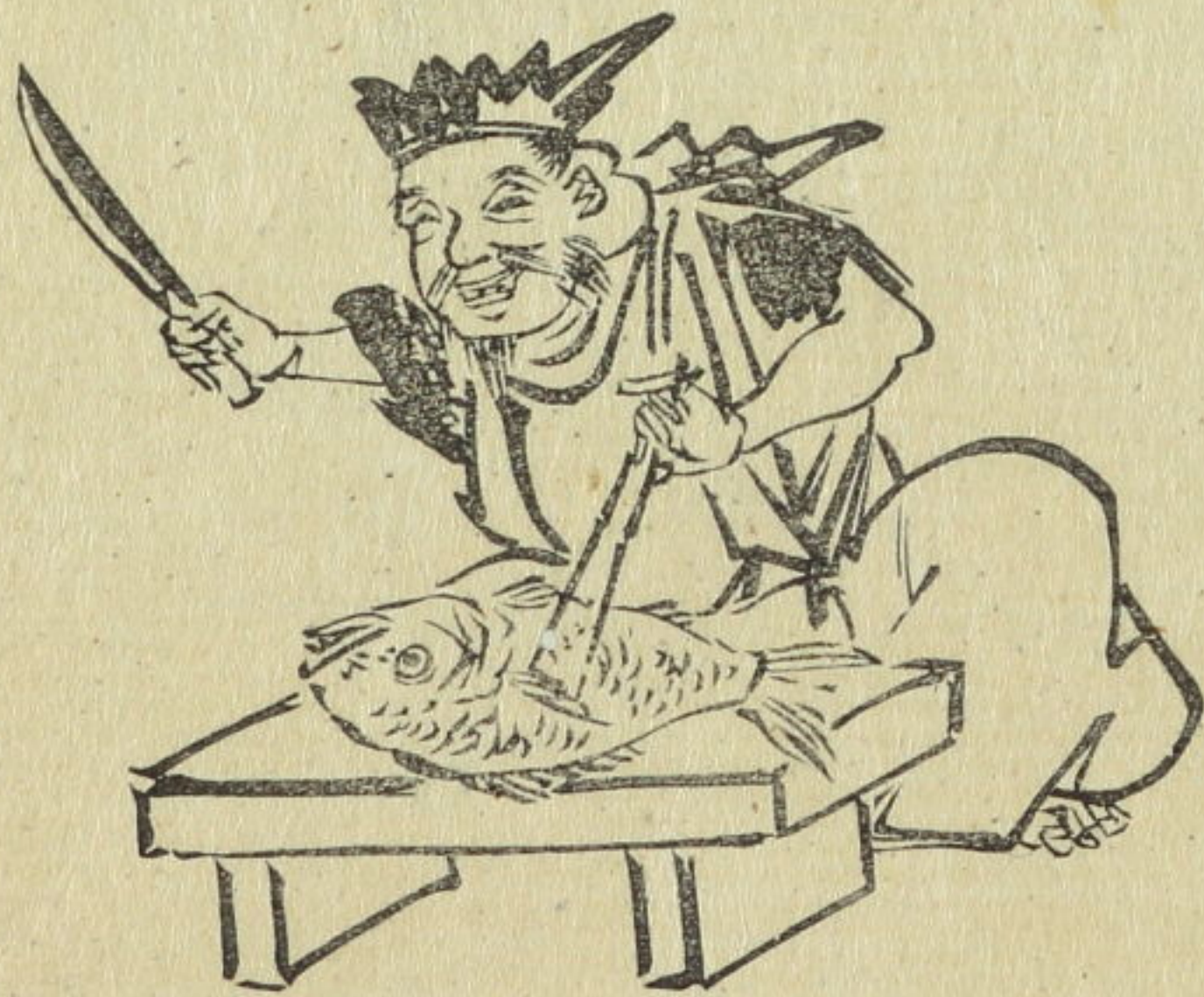
穢と書林乃

頭

星運堂

菅子

濃漬



秋空や

空のそら

高き

山乃松

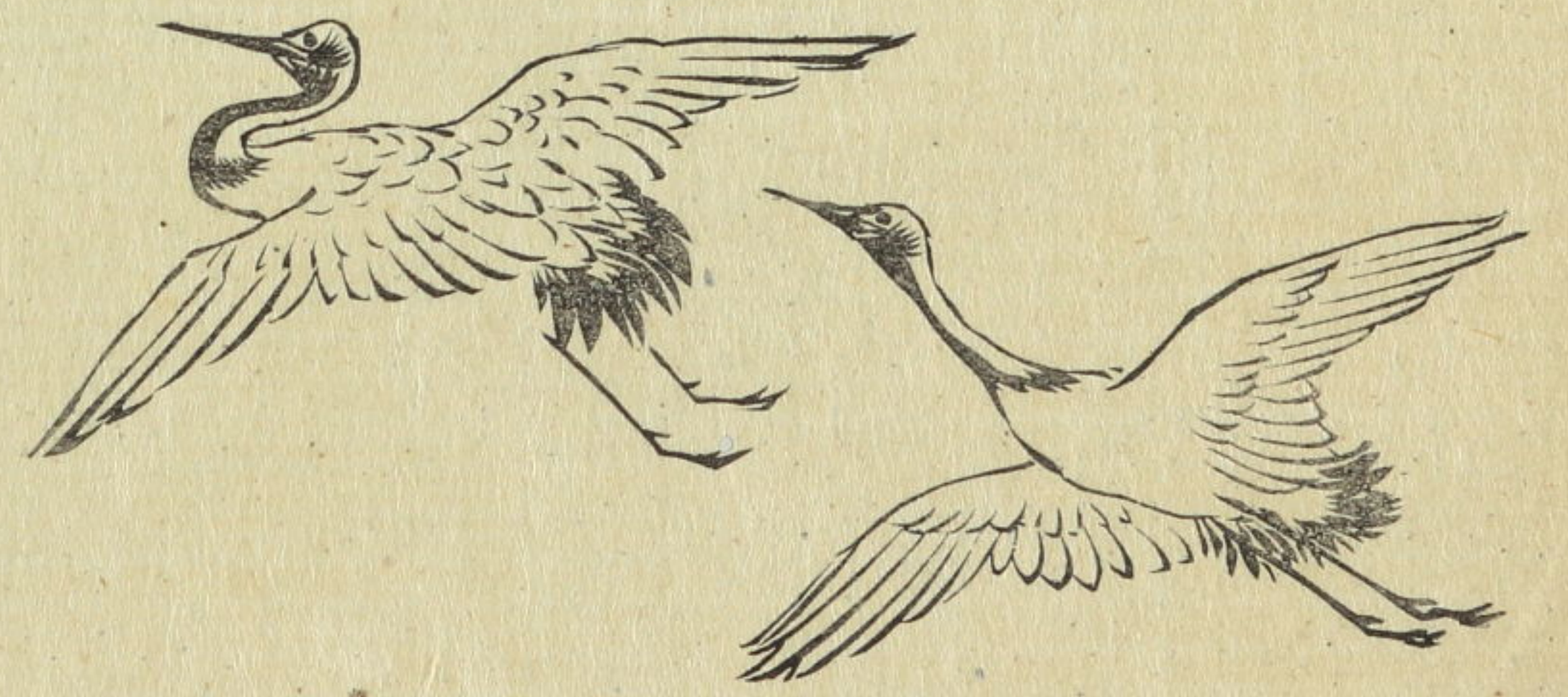
古き乃

貧目魚

年の市

東馬場

存柯



三元

つゆもす

彩か子

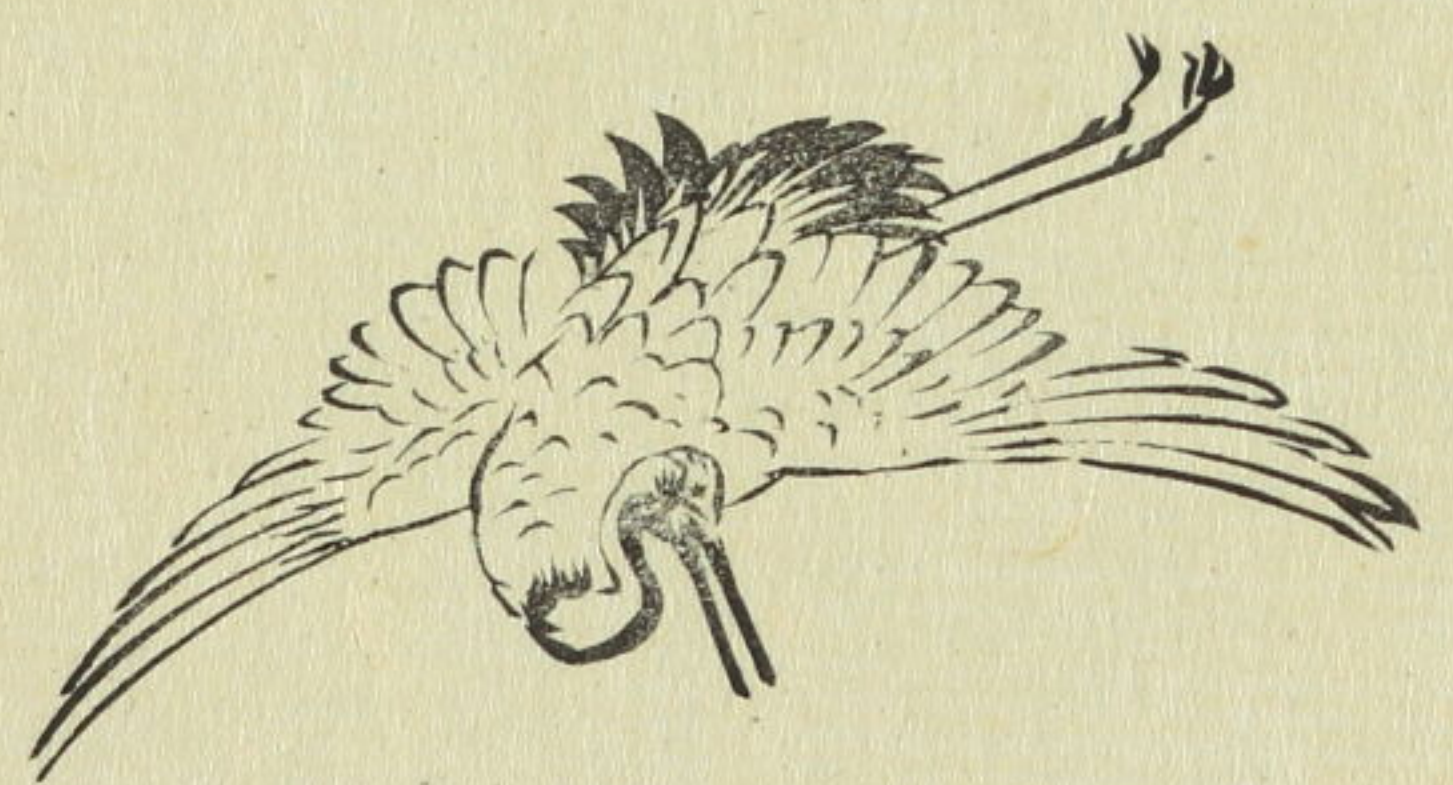
まは

とら

秋

米堂

五柳



春興

臥中着と女

姿や 朧月

采堂

歳暮

はつとる大晦日乃

福来子

全

元旦

江戸川の

鯉如

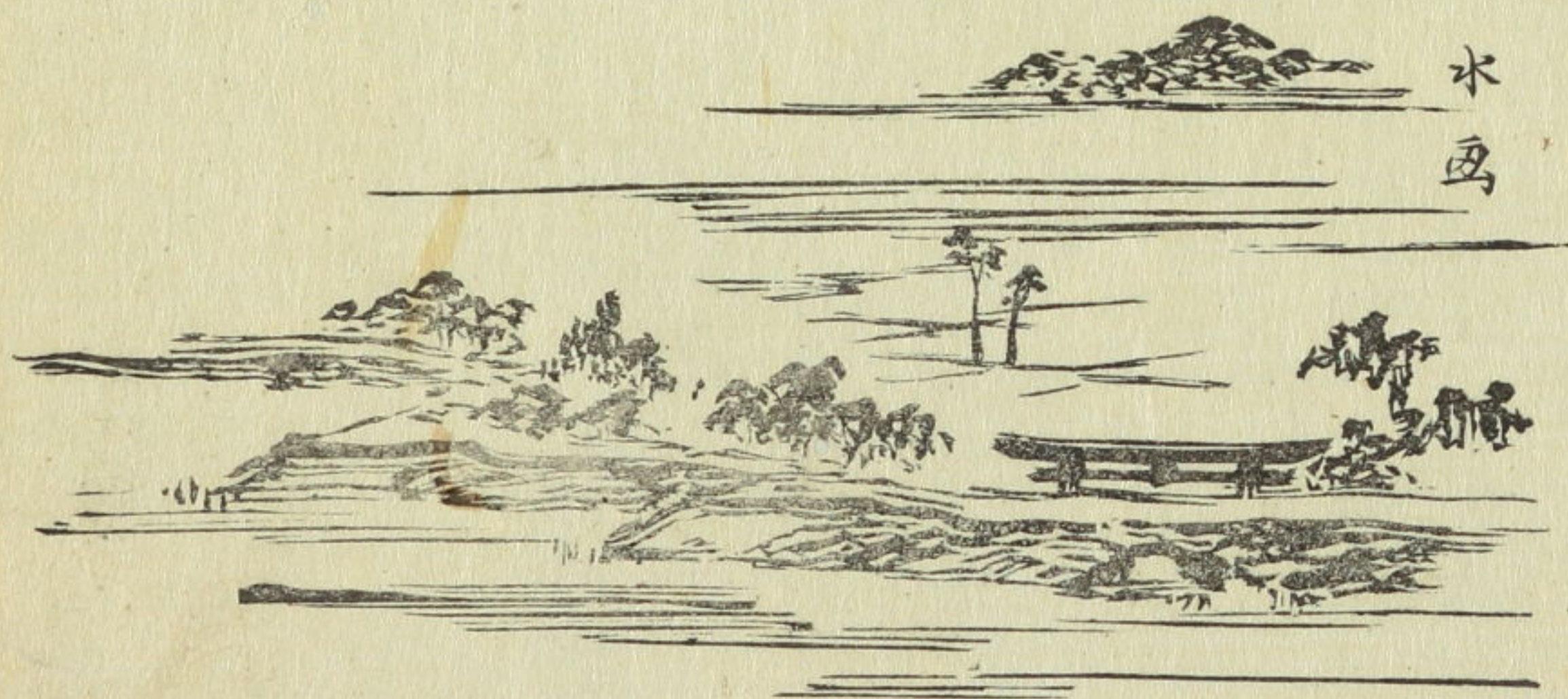
様猫ヤ

とつ日乃

泉々堂

古流

洞水画



妻真

去風おかし

足力おかし

古流

歳暮

おかし

おかし

全

菊の草や

気多し

嫁う

都生

と一

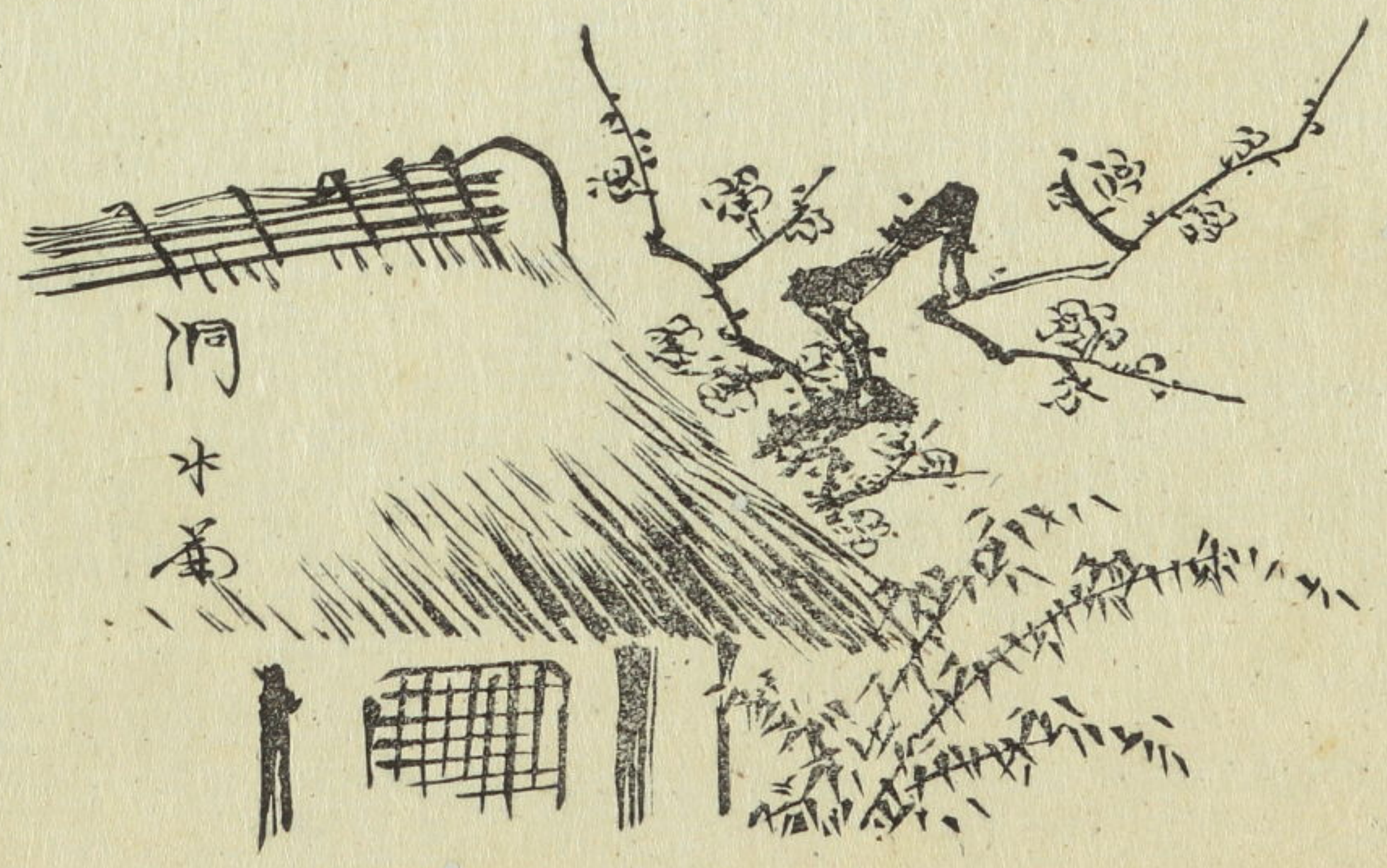
日

湯岳
布籠



明くは新
彩乙女
力と守らさや
葉のえを仰乞
田力午行

東古集
昔話



洞水華

蒼天

元日の

鳥帽子

くけん

宍倉

竹種園
菘菜笠



洞水華

春興

新影く控へ

玉を椿の丸

休農

のろききと菴七

春成深ゆる

全

菴笠

二子了

山をよこ

時をあり

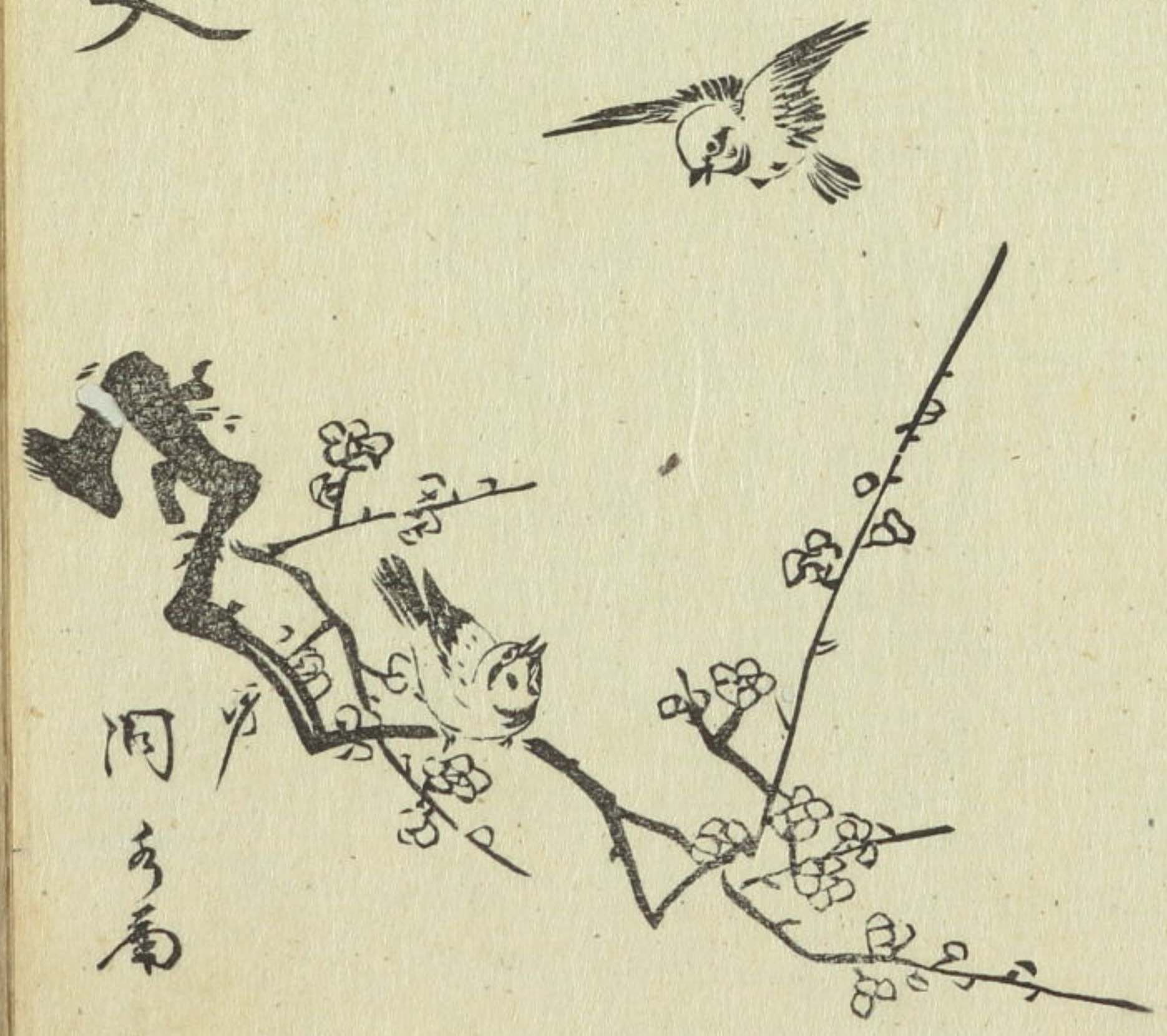
門者

仕舞

ちくしや

厨斗包

山封子 春夫



同 春夫

神宮の

念を結や

伊勢の海

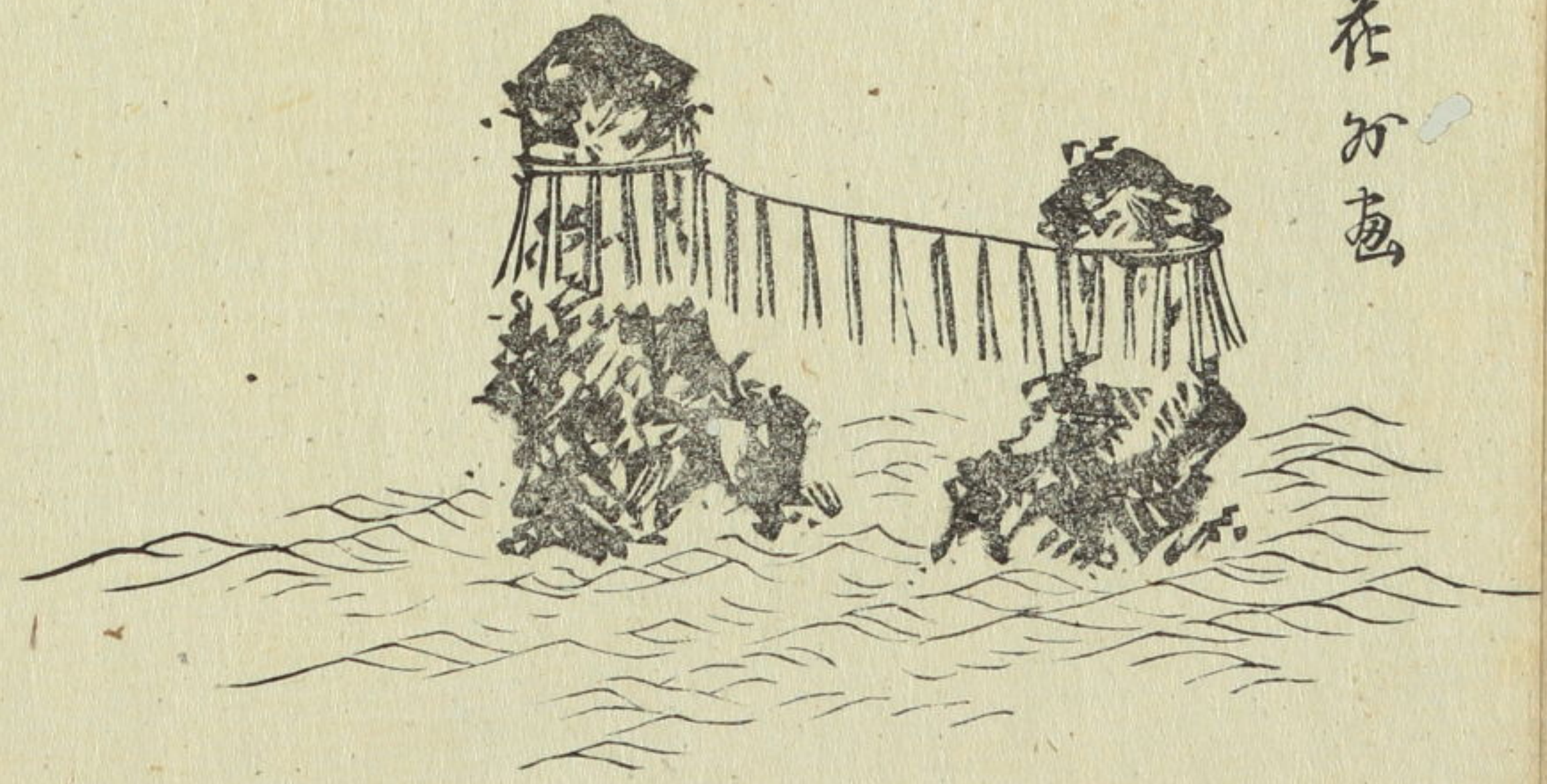
四所しや

伊勢の末社乃

しきうつり

赤律念 珥今笑

花の画



元日やす

ちしあし

去年の人

春成結

庭子

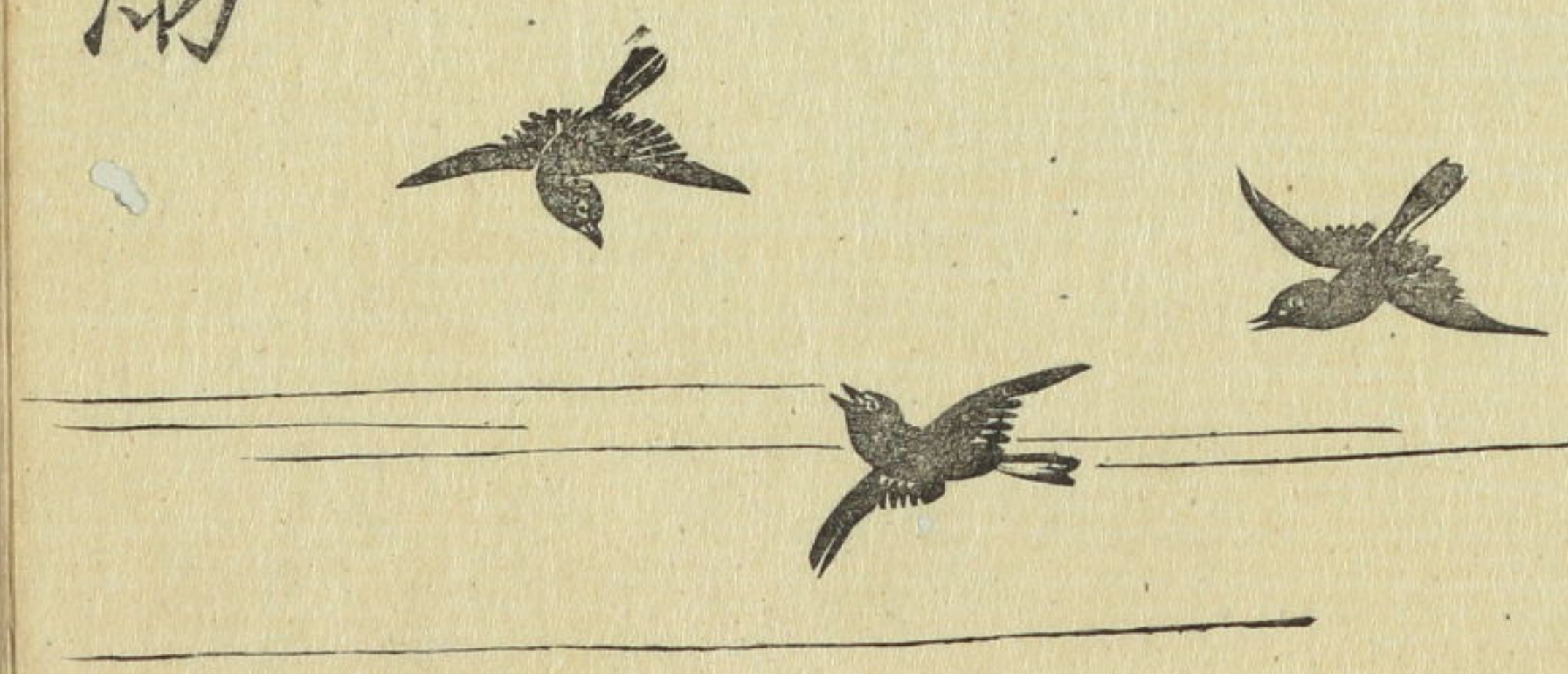
年木乃

自心り

池塘老人

晴雨

河の画



ま川さや

うり獺

低る

風名より

老楽の

志ま枝

つり年の音

東霞集

和曉



まふ島

元日や

若士強

まつて

朗

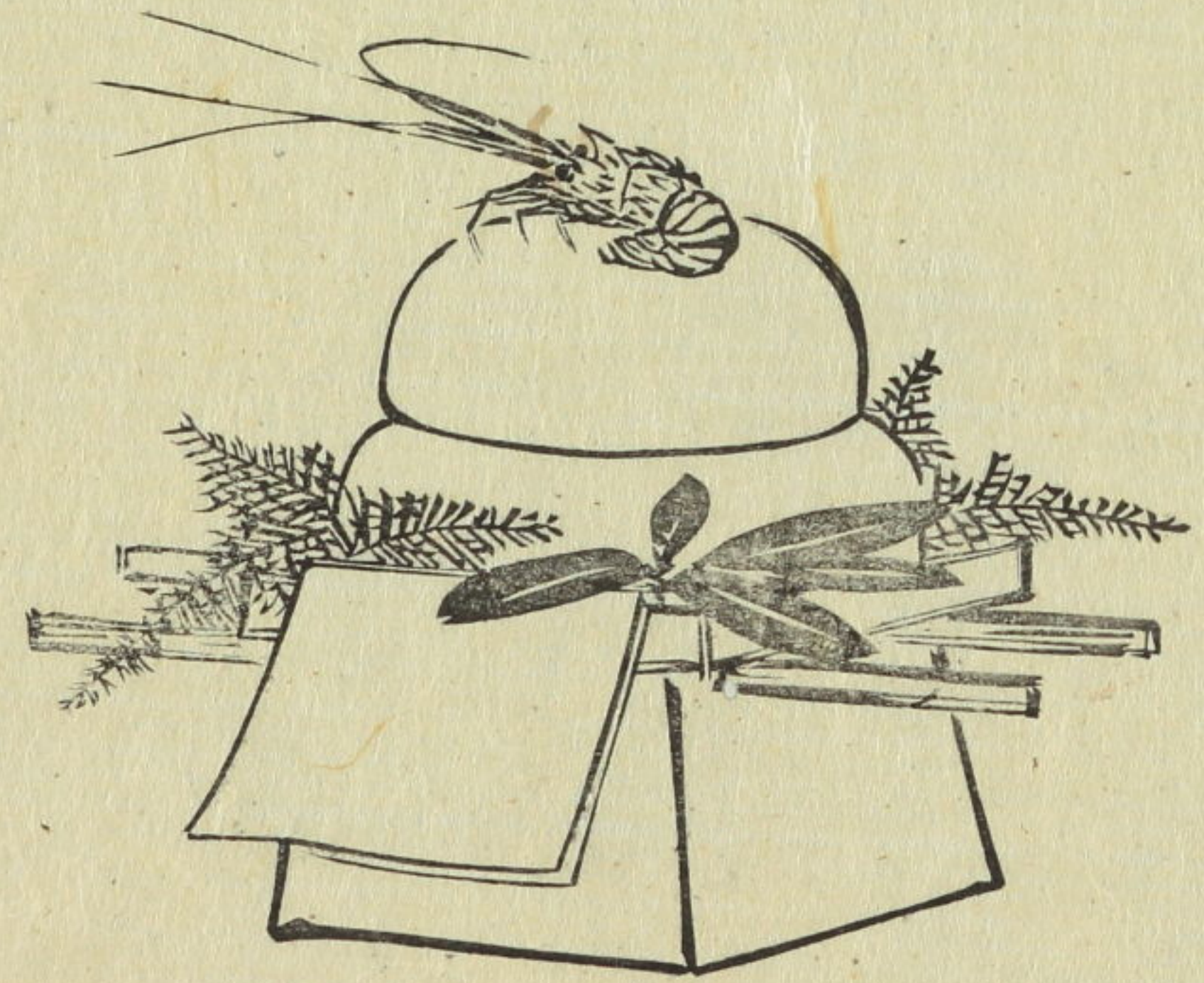
屏檜の

杵子おの

日ぞ一茶

豊年舎

雪雨

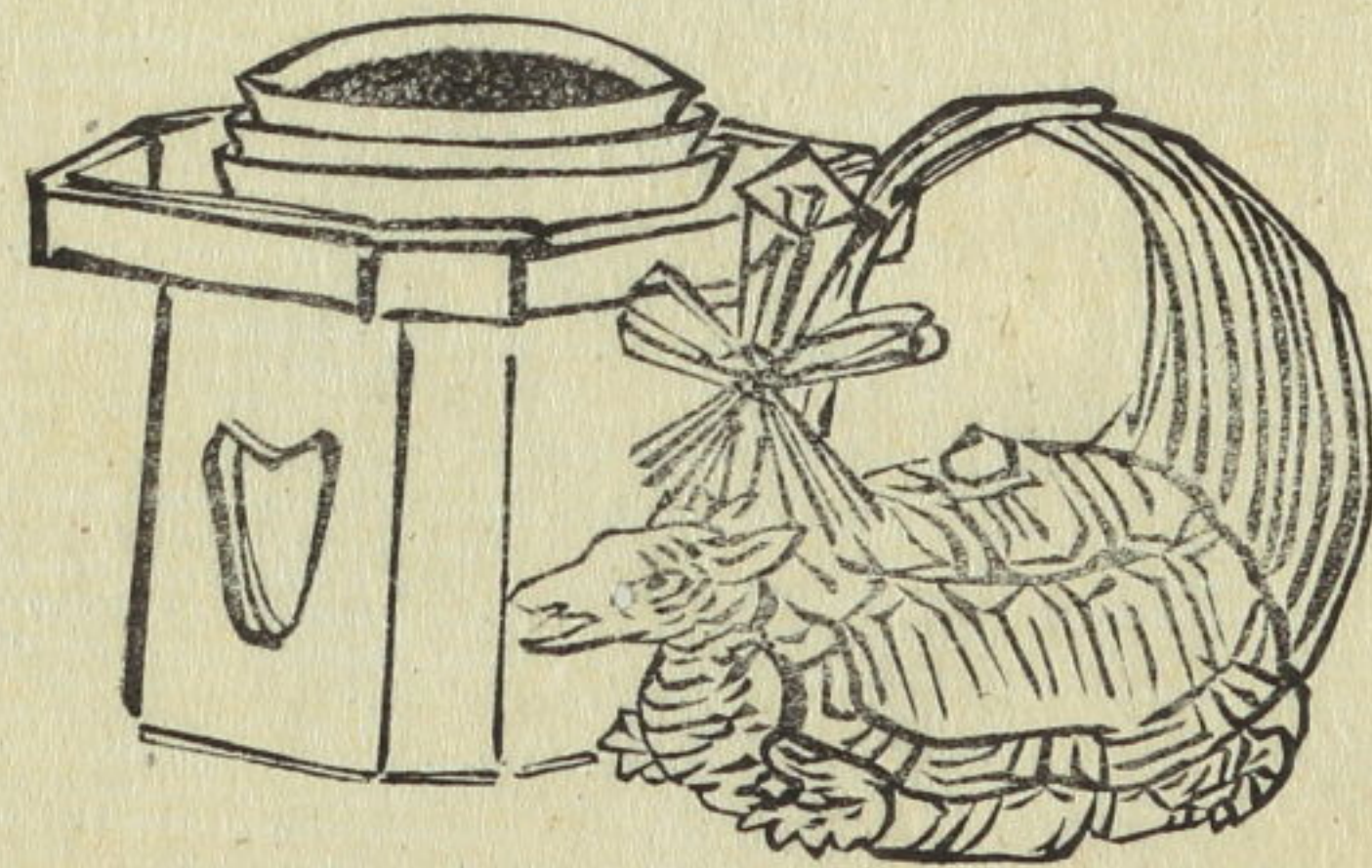


太著如
 子
 学始
 色
 上
 学纸也
 東柯亭
 行塢



洞水画

的星如
 天
 研了吉磨
 木魚菴
 秋磨
 松
 竹
 乃春
 的星如



一豆千の糸

市堂の

九

十

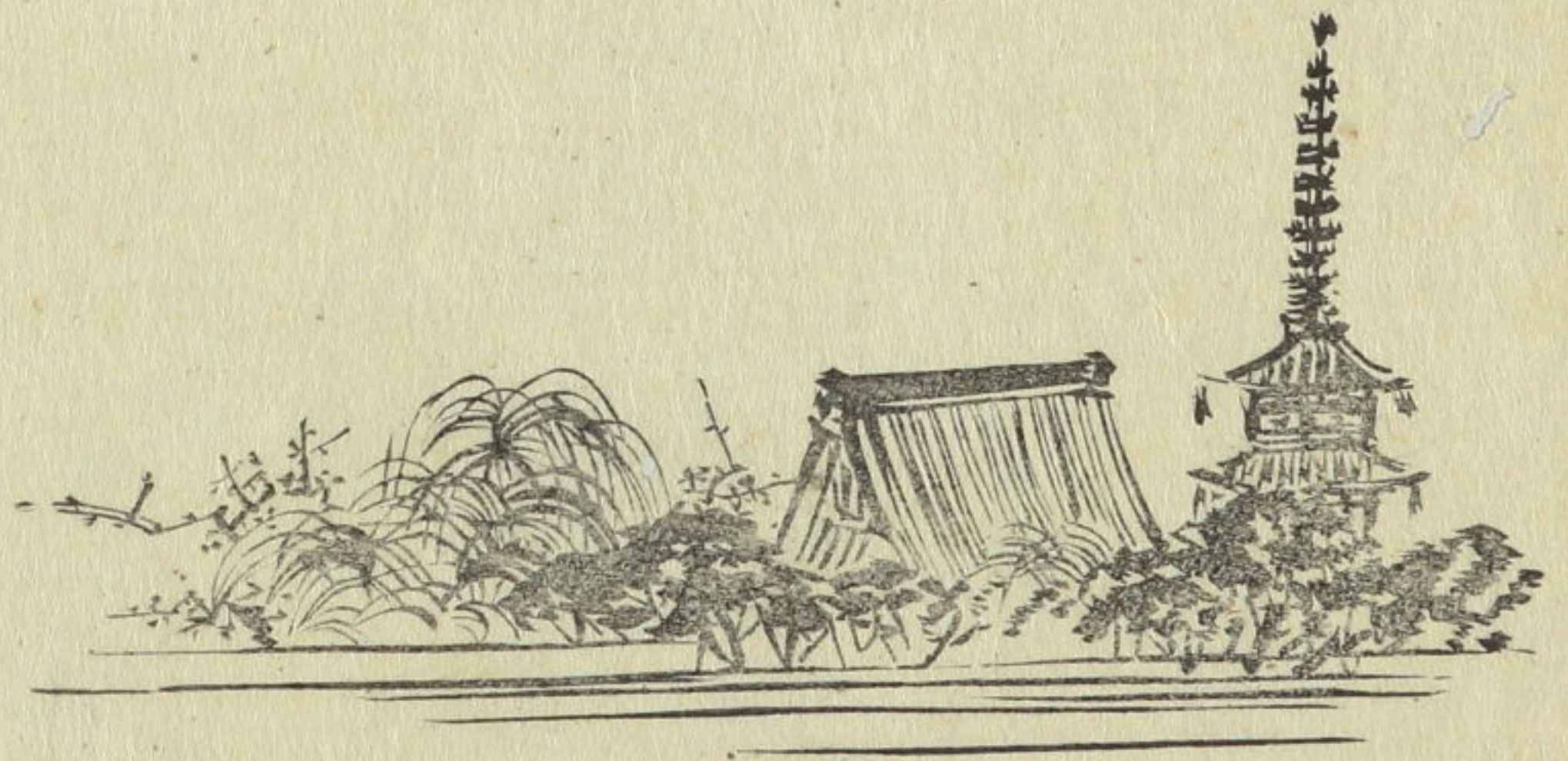
鬼陸尼

木の戸也

洞の糸

二羽と

民人女



蒼天

洞水

朝七海九

飾

門松

甲斐

一

籠雀



春興

夢子之入二見

一公好

永能了大乃平身

歲暮

白く年や庖丁

全

光る取乃厨

雞旦

四海波

赤く

身

深ひ

草樂居

窓月



春興

三日月の上まゝ

窓月

羽子あそび

栄草

除夜の目まじり

全

清きうらみ

三始

麿の

春や

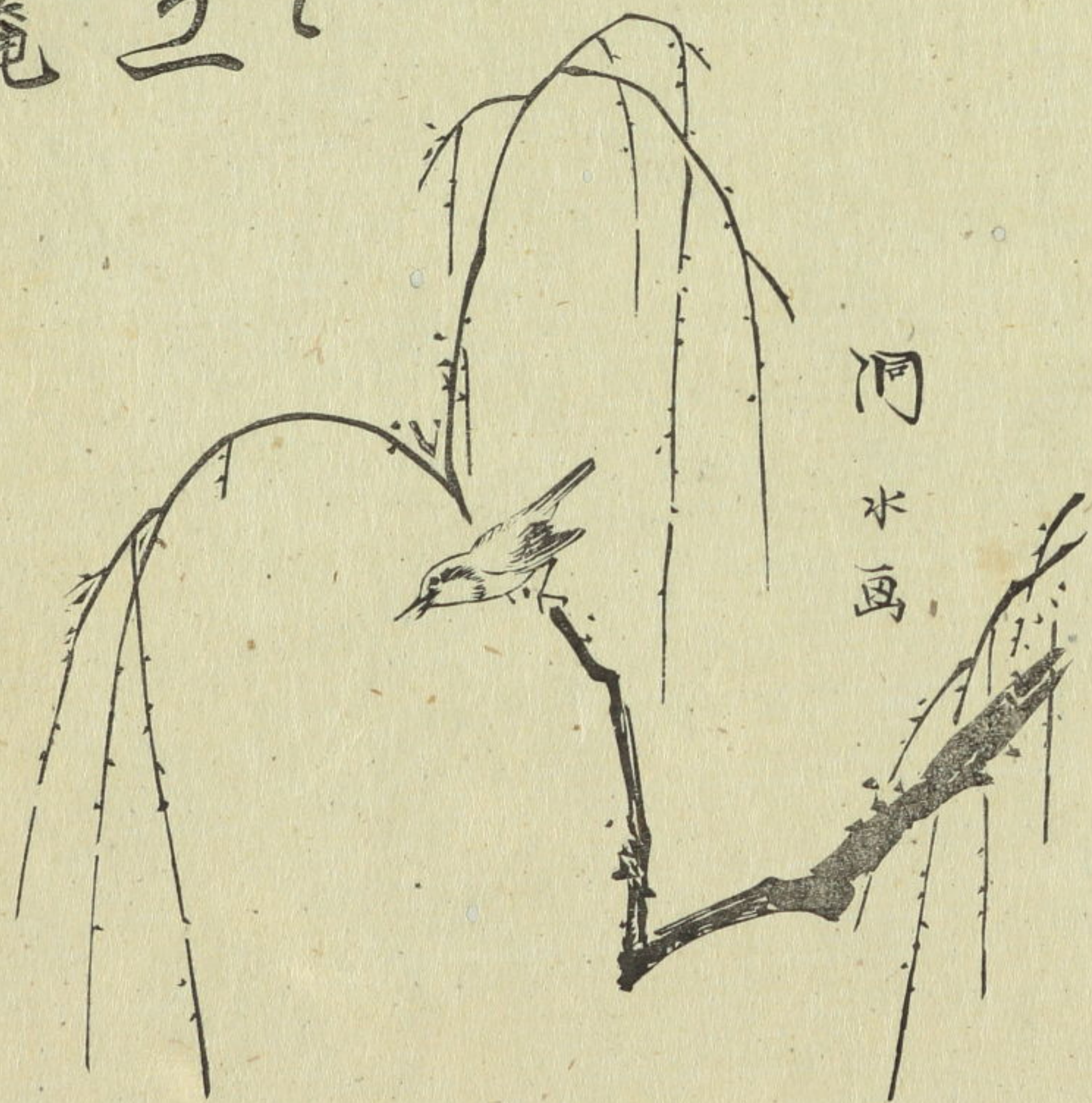
只下

よる

立

凌冬庵

梅里



河水画

春興

見物

柳中あけ三日の月

梅里

年尾

十家般や大晦日の

全

玉

た

か

け

る

春

福

松風舎

可昔



洞

み鳥

寺城の

大鼓

かきし

石

燐乃

尾久

青峰



弄三春

ゆけい

若

休

お

柔

梅

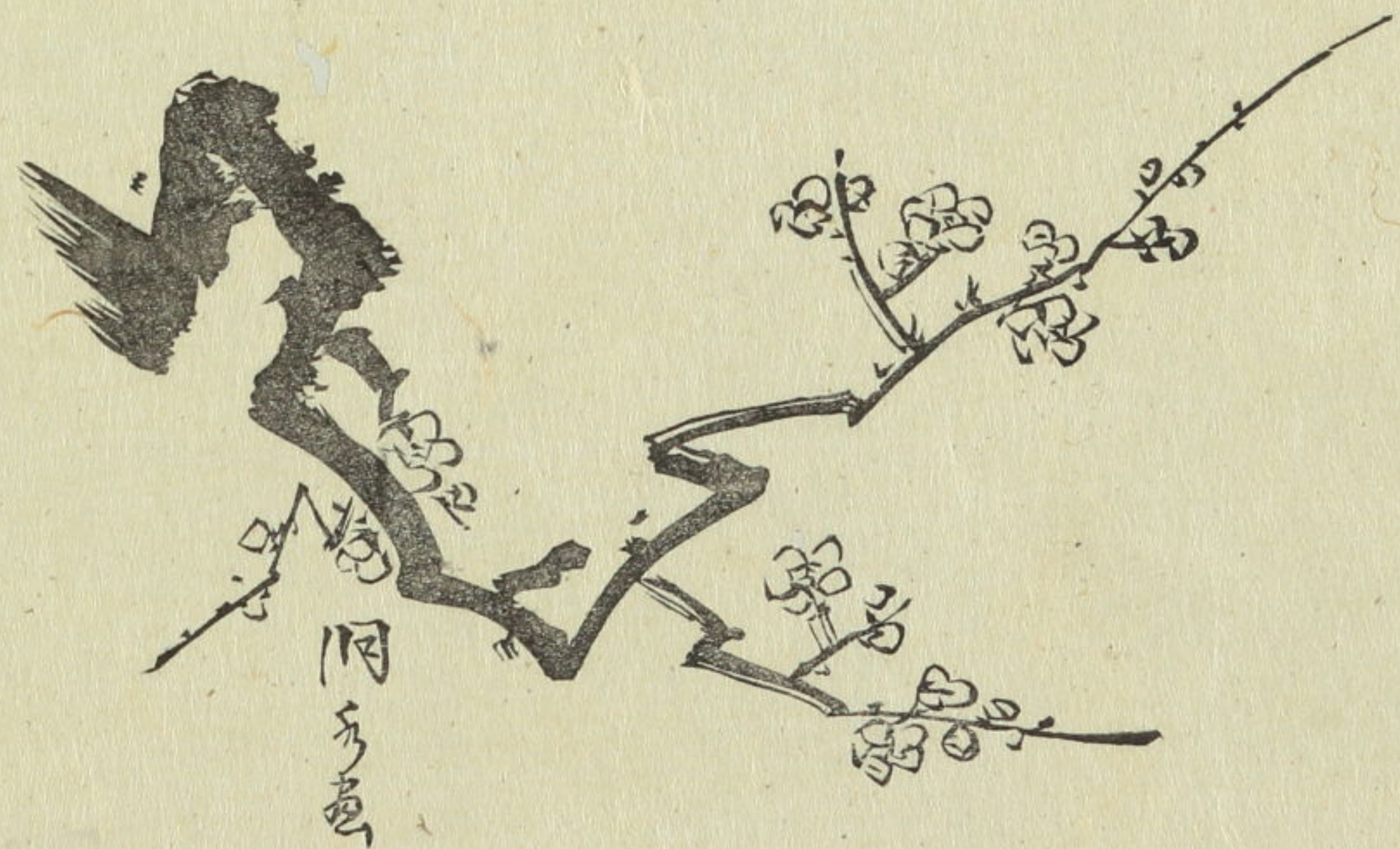
深井

東猿



雪や
 序装束の
 うらやま
 其中に
 古き白拍子
 とおや

尾久 其里空



雞旦

小十一の冬 刺殺
 道世乃 梅咲

春とむら

武南蒲田梅莊

梅木堂主人

長進家七 姑

丸本の梅乃春

梅路

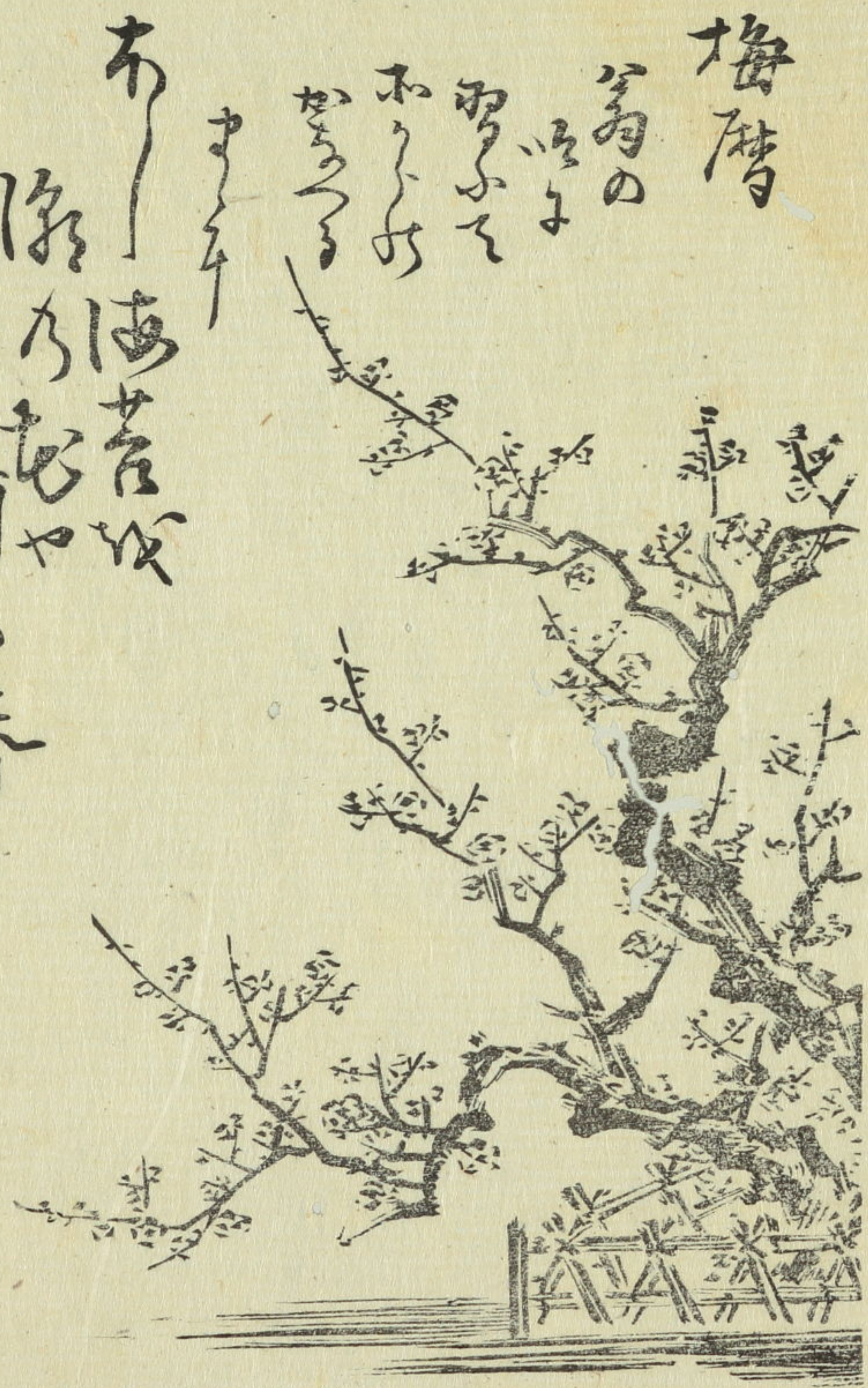
歳尾

徳枯あり 巨匠子

師をこころ

全

布一海苔成
 深乃花や
 浦の春
 全 仙雀の
 梅志女

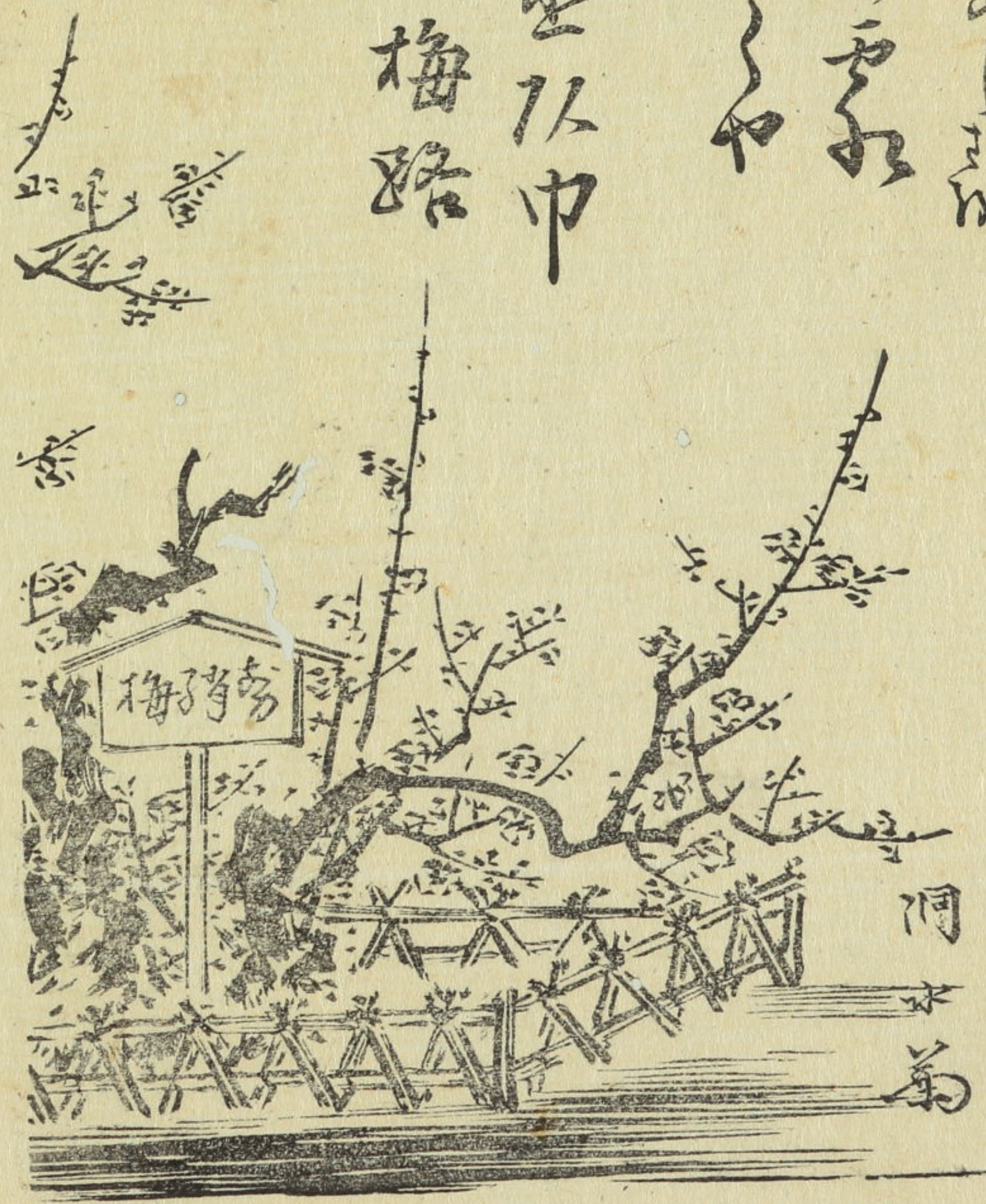


梅曆

芳の
 以子
 雨ふそ
 おくお
 せりる

中

新く
 新者の
 たの
 春乃
 梅子
 星
 梅路
 中



洞

春魚

梅 種を梅や

育て孫心

梅志女

梅の毛髪負ふ入り

はまきり

梅栄女

守屋

梅一枝 苔をきり

まろく 配り衣

梅志

つこりりの

連ねや

あや 梅の味

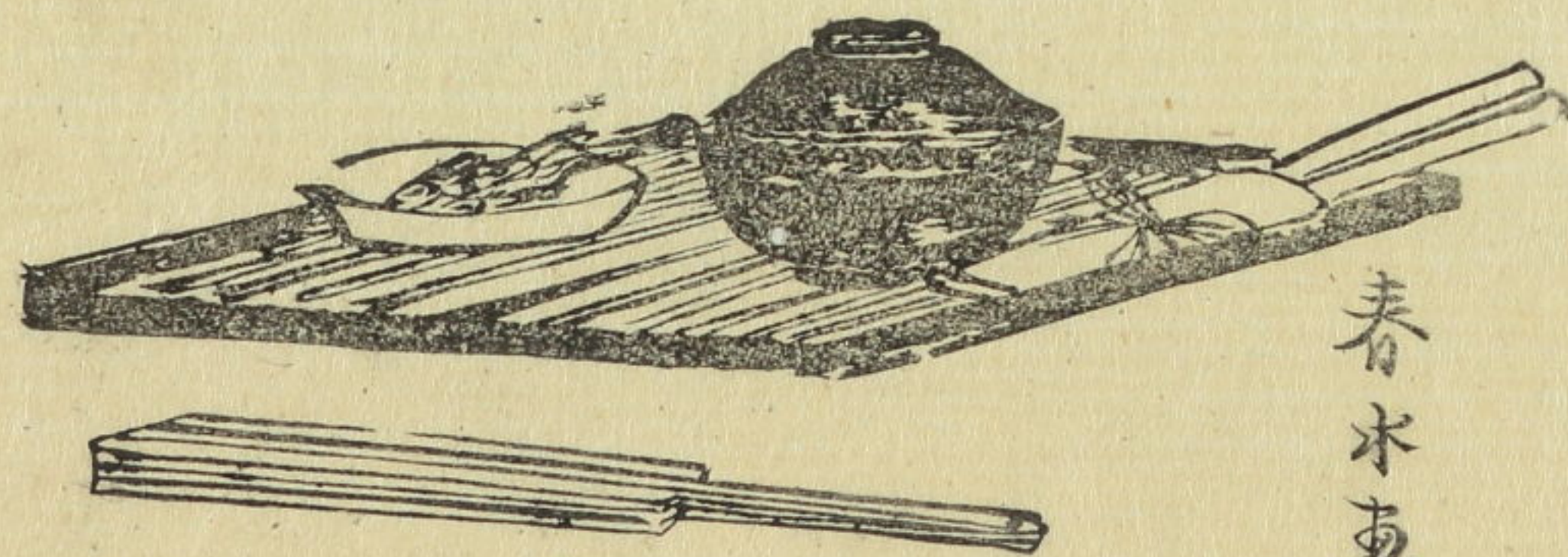
ふふや

あや

解自在

秀柯亭

雲英



春水画

元日ヤシ

セチヤシ

白ヤシ

母のま

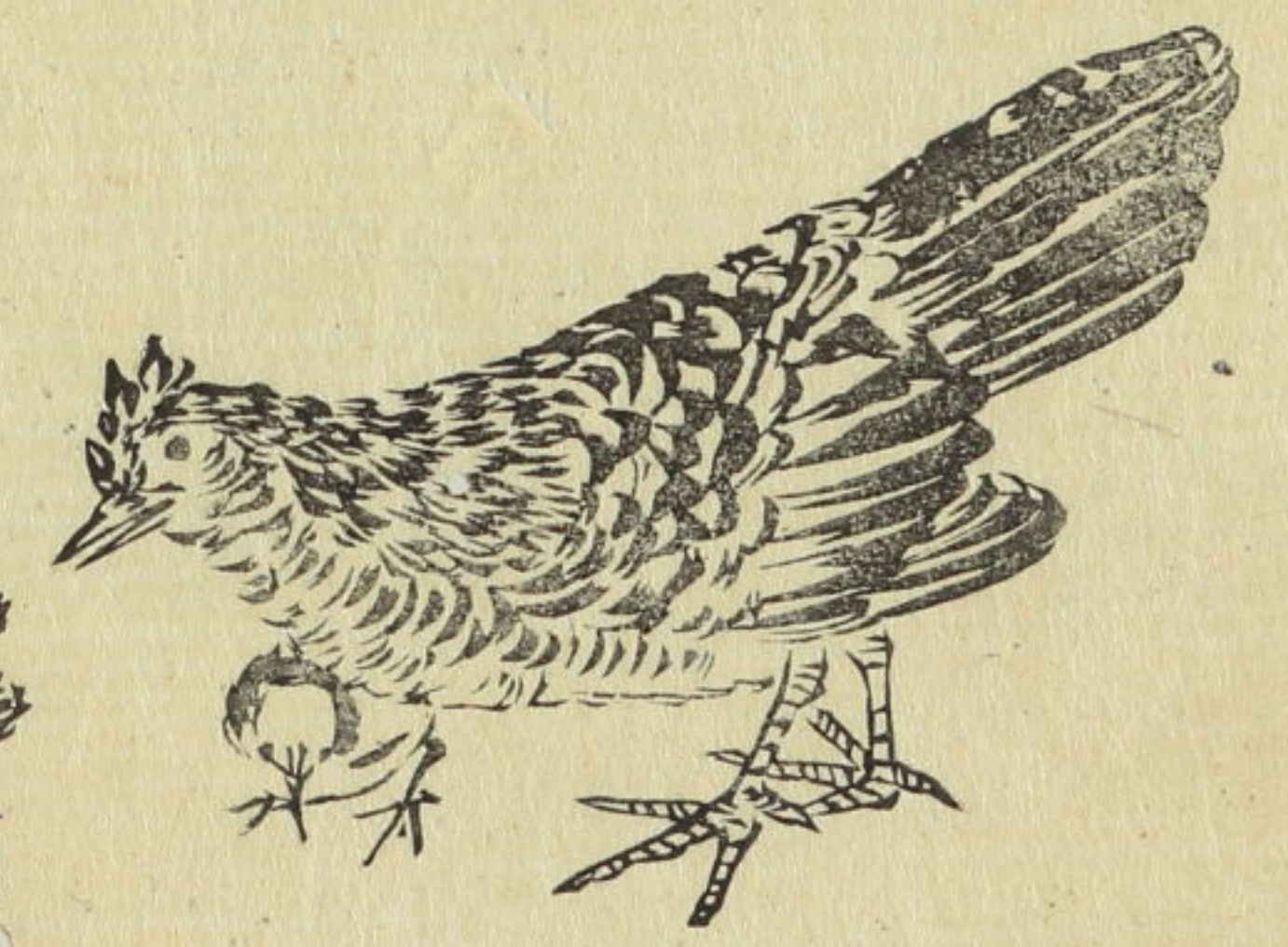
奥よ

解乃

睡可

柯丈

下総



神

山

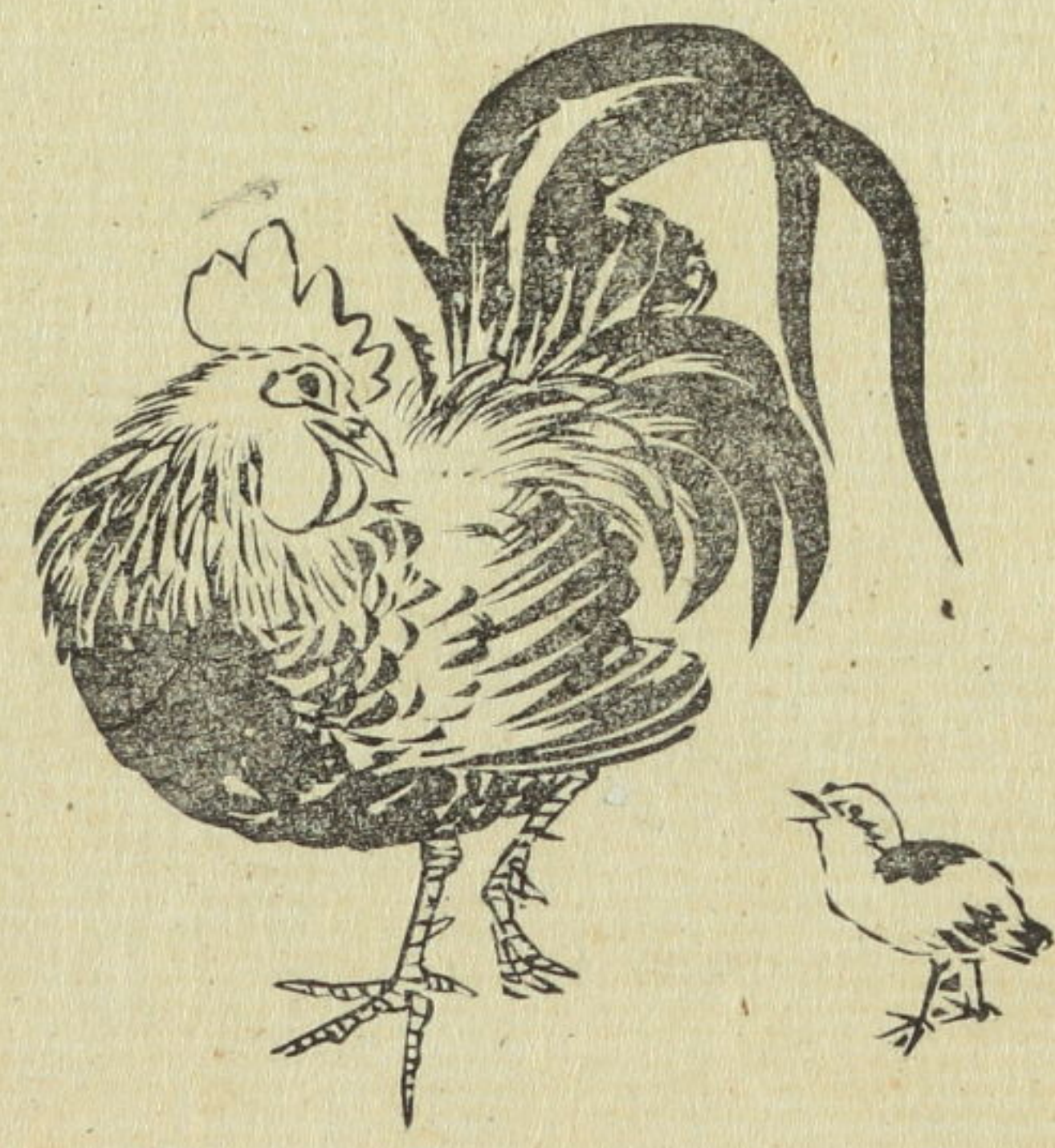
君

山

山

山

合歡舎 蔵六



元日なれば

舟の空

山乃空

川をくさ

建り

舟あり

静かな

翠雲舎

松露



川の帆は

静か

高し

舟あり

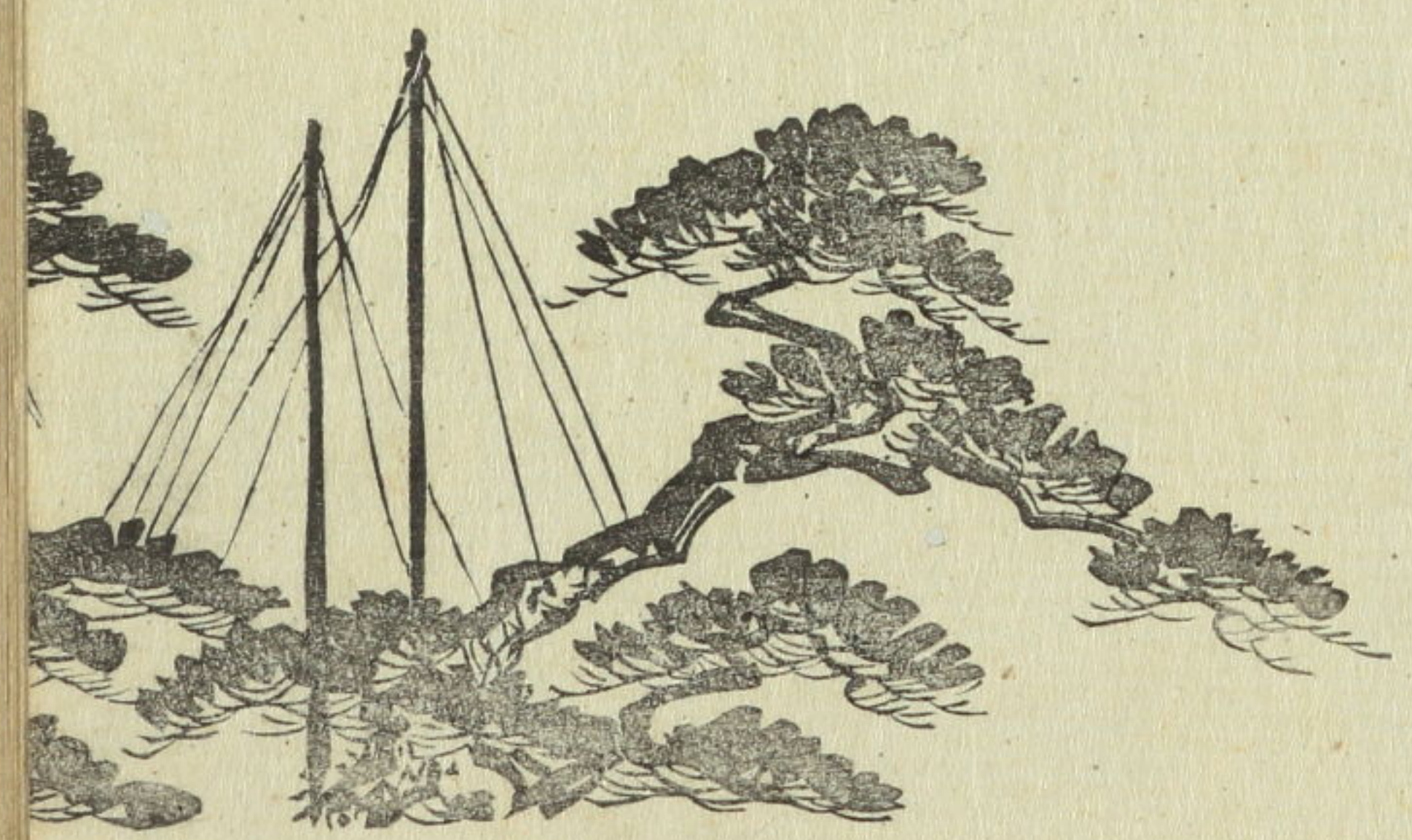
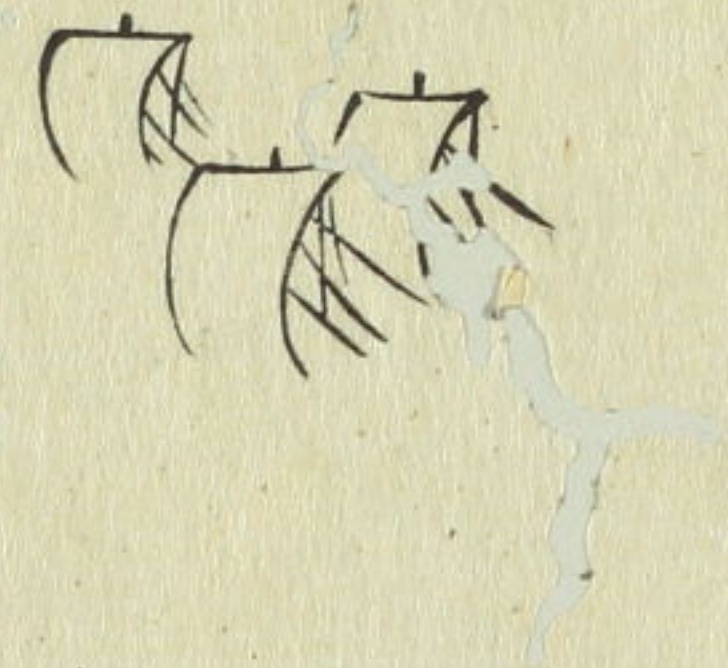
杖踏高く

人ら静あり

大正十年日

矢暮林

桃月



浪子あき

花外画

大形の所ヤ

松飾

燕江古学心

佳

蝶拂

南柯舎

芳國



雞旦

連歌師子質屋七

翠柯園

騎竹

交り心交り春

知るも志しぬ七

さいふ

木乃醉乃春

由小風子川三山

松葉よる七

杉二

春興

人の日やせしむ

キ作

あら志をいふ

農暇

蝶乃塔の玉子

全

かゝるや
とほり

木乃竹の心

鶯丘棠

在止

合せや門端

さきさき
あつし

素一

いっし
糸糸子

キ作

歳暮

轍の魚ふりけ

在止

いっし
除根の句

よみよや梅も

花柄の骨井り

月心斎

素一

洗ひ身へ

垂の又愛

在止

このまゝ

筆の出半深

流志

守歳

日や月や石

身も餅の乾

素一

ふまはる

上子極

福寿草

二階

師乞

をまはる

東曉

柯雪



漢初や孫子

ちり 一百度

五丁の先みちりて

業は病みあるもの

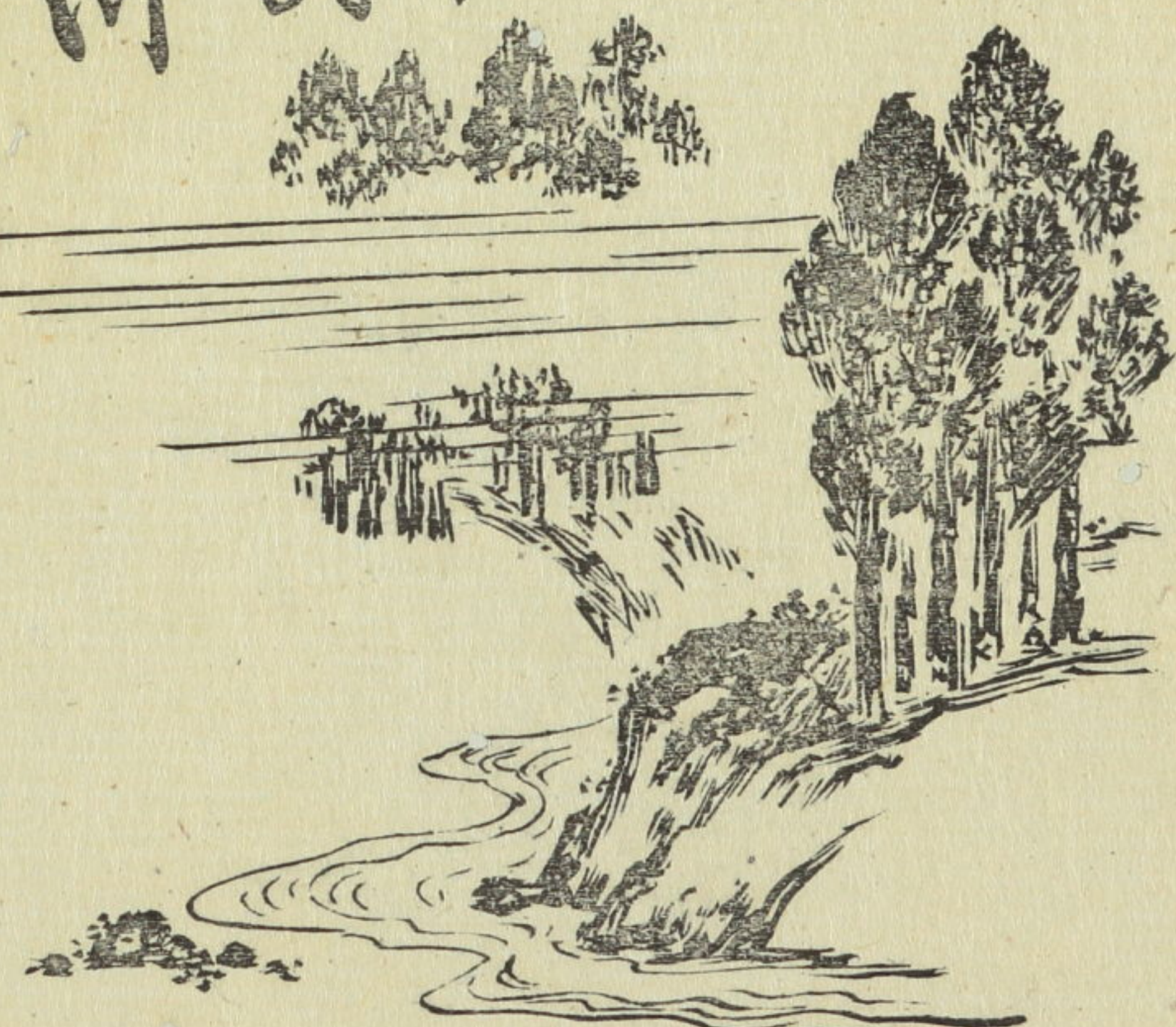
ありかゝるを

水もや氷らぬ

年丁五十餘川

池塘

青亀



元日戌忘六

せしな

花てせ

半らなる

曆乃 末や

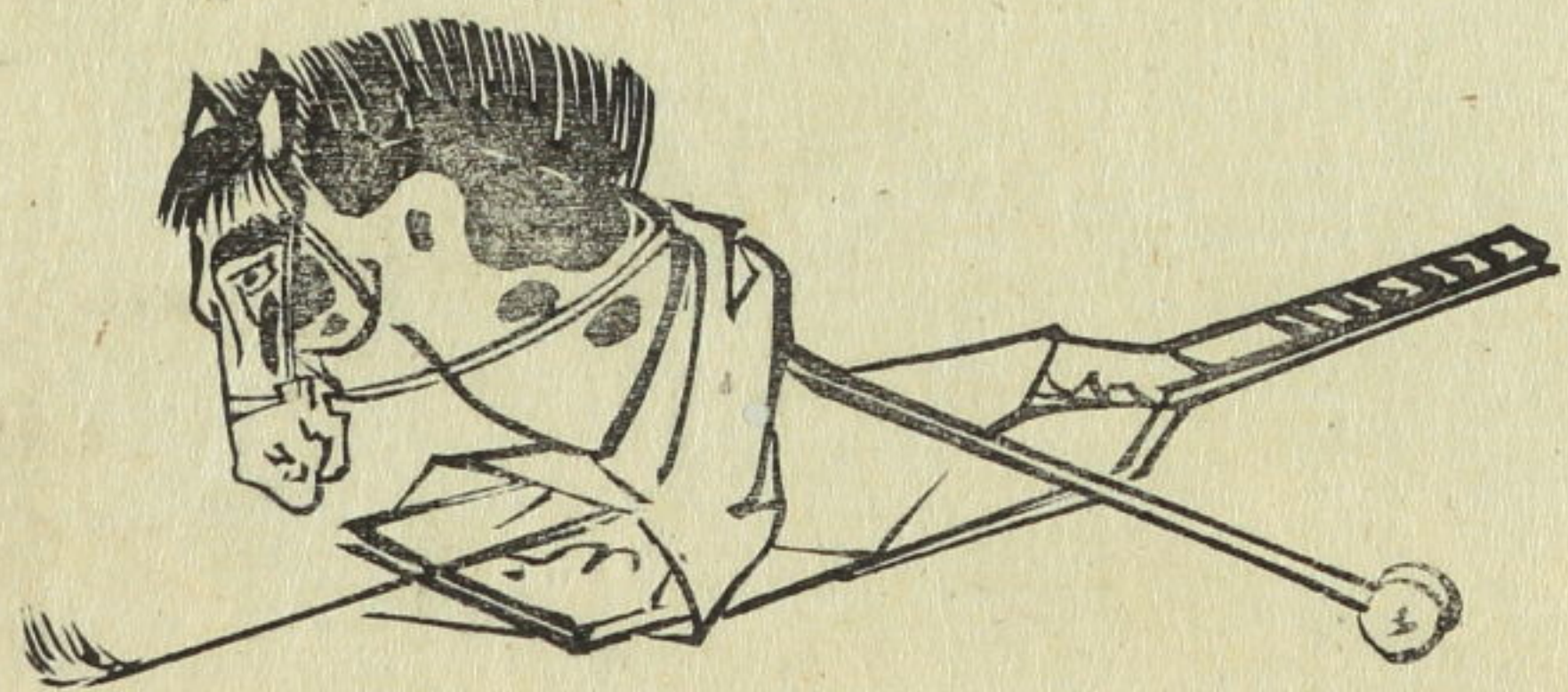
桐 菴り

月 亥隣

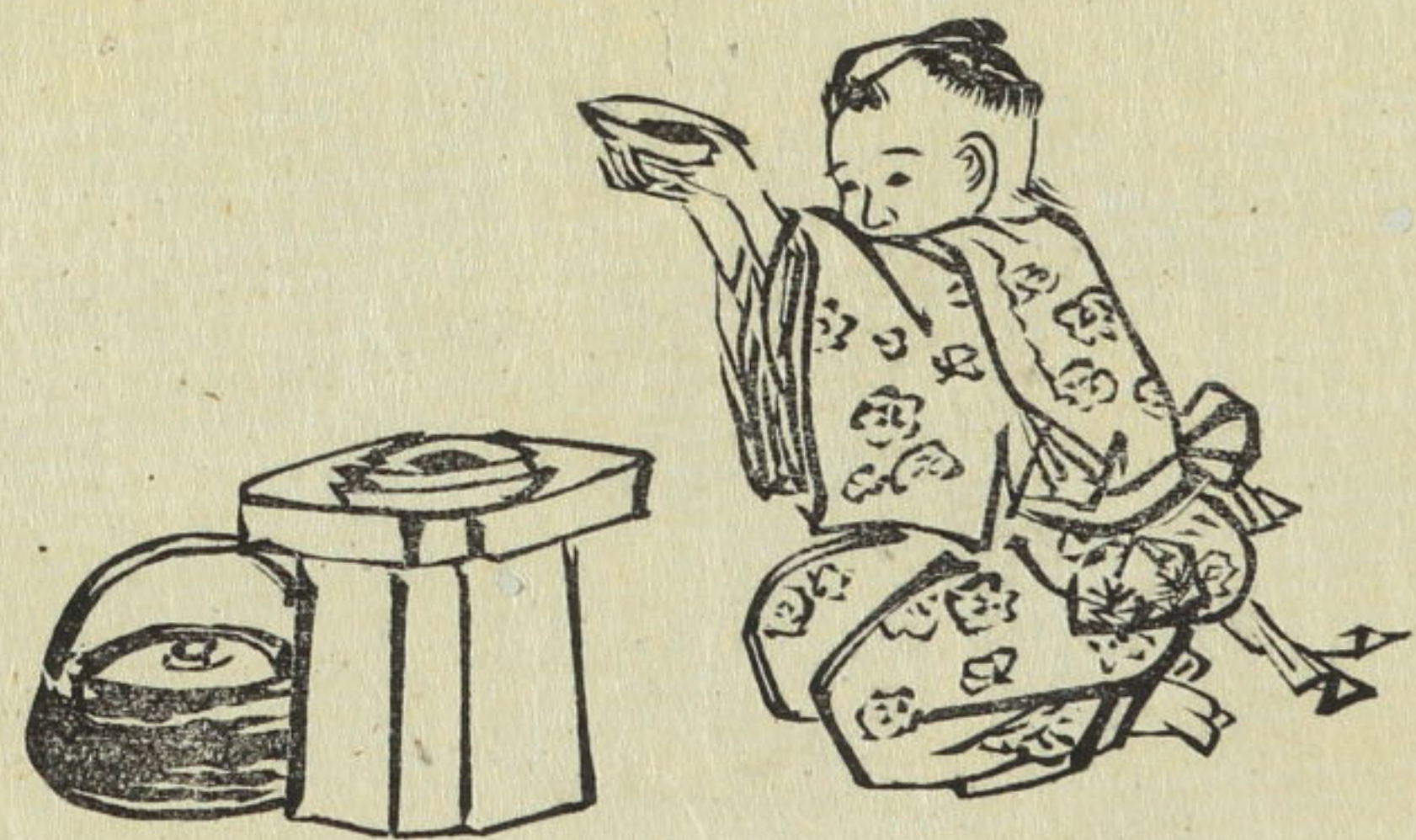
秋武



猿松、
 心の豹也
 羊狄の味
 さあ〜や
 師老の
 市乃貝念伊
 映旭亭
 勿旭亭
 秀



何の味
 大あり子
 仕務とハ
 最中堂
 王身
 吾の子
 儀の子
 何の味



新ト居

暗香不孤

幼舞や梅子

新ト居の所

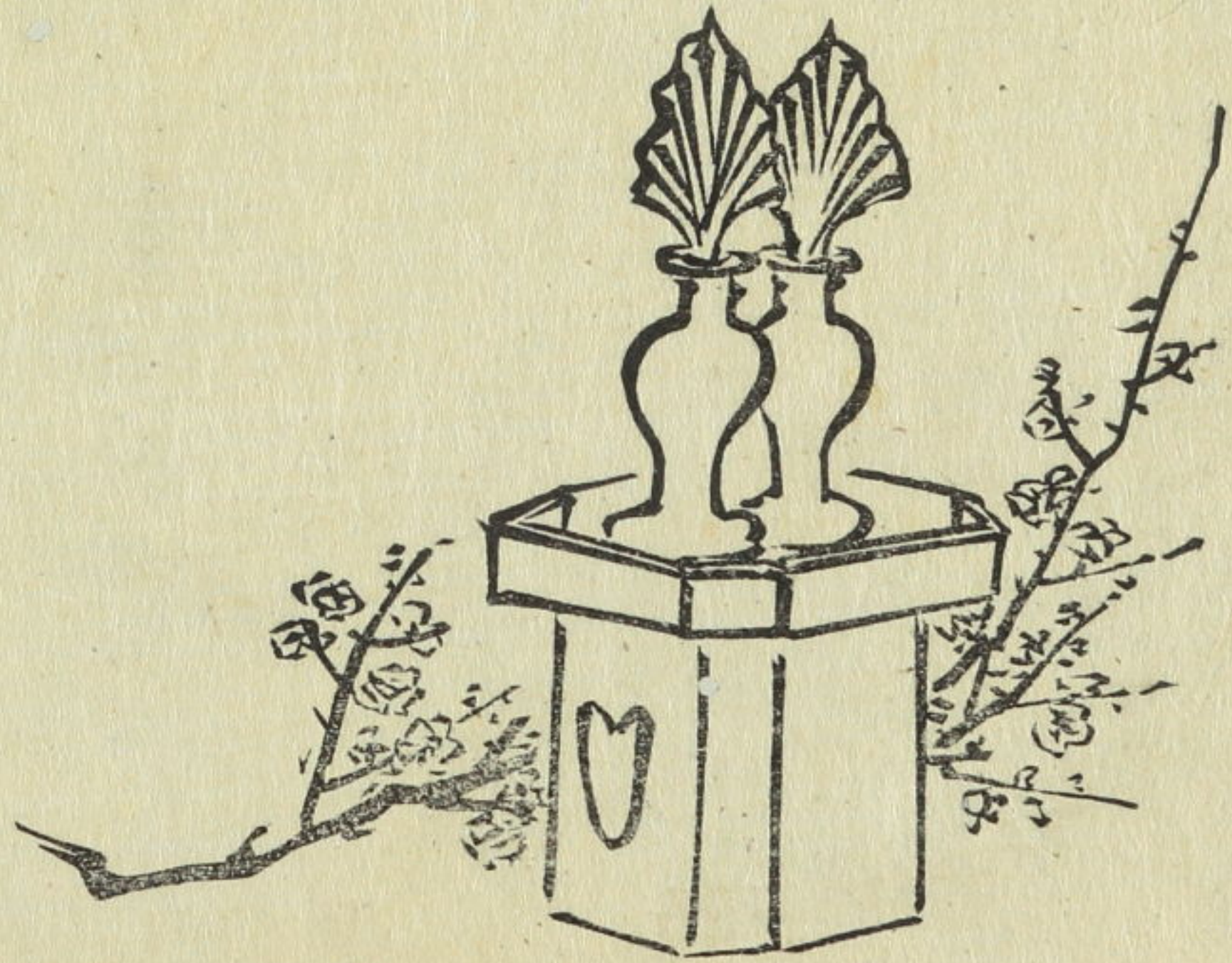
深松の岡

井谷くさ

早稲

無徳菓

榊馨



傳へ

燧火長ヤ

花乃春

市女司

靴馬や

るる

洞水属

操舎

流志



市ヶの頭
松島橋
まや

ゆゑの腰
かせよ

袴

のき

東蒼窟

赤燕



蒼天

元日

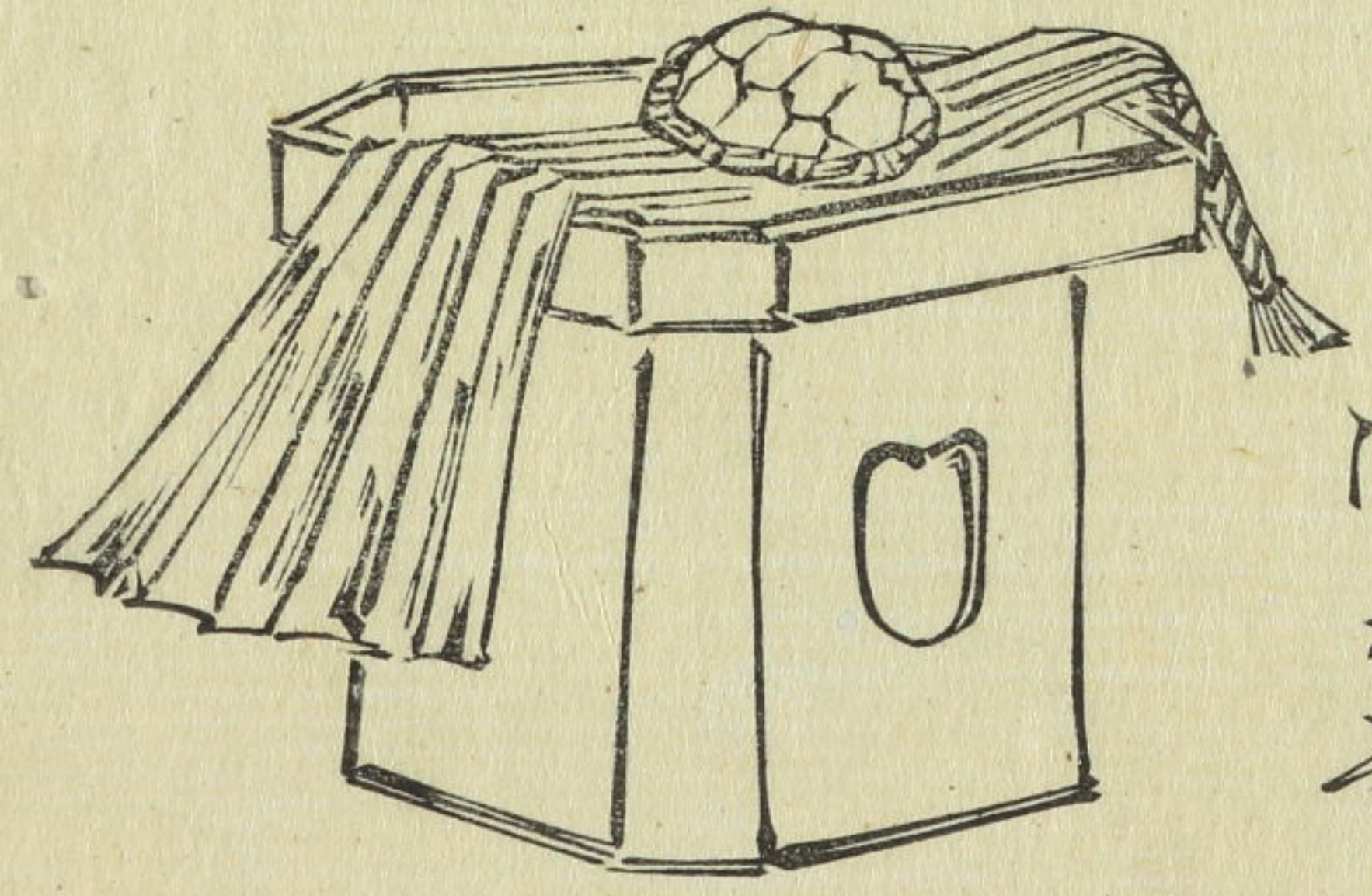
分

ら

主

不溢居

杉二



洞水菊

春興

小田方子表七

園子里の匏

杉二

年尾

六花の六花小

全

一花年表小

三元

時子

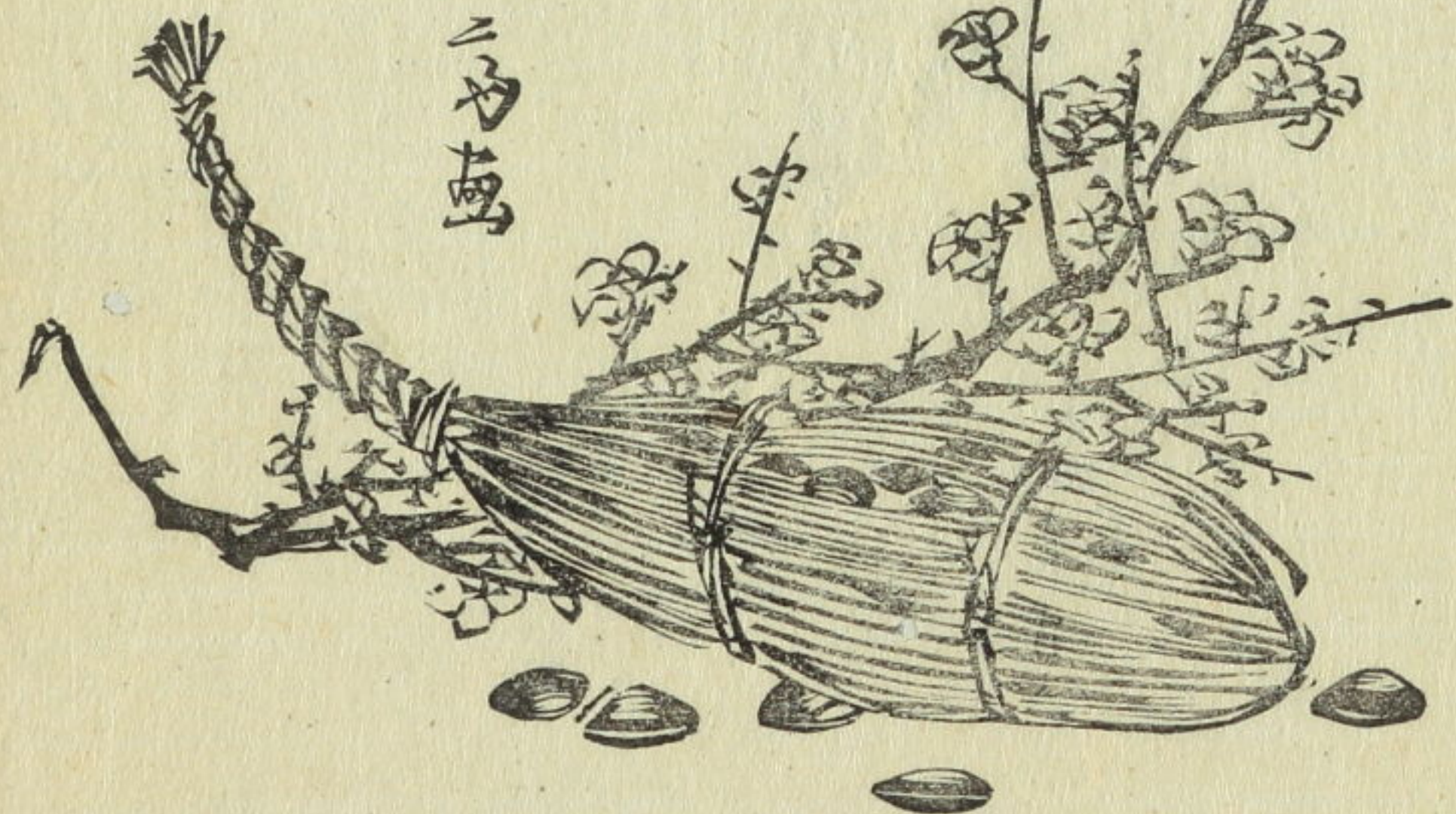
二

一

物子

子

洪子



青願庵
七十五
了
輔

春興

又使待也

青顧

現心る心る

守歲

梅名儂何ら中一ふ

全

一と年の司きすむ

二節

字と本七日かへり君と

如鐘

六ふのたは春に儂と成ふ

全

春興

白坐任到来

人七郭存のまふの春日

不左

字は遠きやハツ乃時計

泰夫

くふふふや那に思ふまゝに
蘇

琴笑

春ささくは花の匂も
桃月

桃月

草花まらさかや田舎の
芳國

芳國

供御さけの蛤も
流志

流志

穂まらさか星り
晴雨

晴雨

柳ささく牛もよ
和曉

和曉

控て何張市か
雪雨

雪雨

大道や江中
竹塙

竹塙

勅子や玉枝
柳哉

秀波

雪も挿し竹も
蔵六

蔵六

陽あや少
松露

松露

身折るも梅
雪英

雪英

去々柳也傳て枯るゝ秋行 柯丈

文甲印六花の月 布龜

春乃夕とてすまの町 昔居

等也之有抄六付 存柯

梅雪や素籠くおとく 菅子

梅乃以くしとてゆきやぬ 可昔

うゝあゝ月お出の刺を 青峰

こゝ柄好勝くかけつ春泉 東猿

梅さやひとてこをす細の土 其墨

寶引やもよの松よのき葉のし 顧言

彈けやひけ胡らと味路佳蘇 素一

稽つぬ所柳ハ青一ニの如り 在止

きよらしとけの帆乃見ゆ梅也 青亀

揺ららるる門如梅送ぬ 柯雪

白いさぬ本はあふふゆゆあ 白鷺

あまあふふあふあふ梅の畑 梅馨

あやたけき紀の川よあふふあ 玉身

湯貴ひ子橋越す朧月探る 赤燕

風あめの川原柳青きりり 秋武

あめあふふああふふあ月の光り 如鐘

あふふああふふああふふあ 秋丸

○ 白二日柳子あふふああふふあ 花外

いほくまきしつて芽を
柳哉 杉雨
くほく水地まらちる柳哉 春山
管光ゆれくくくくくく 萬舊

文政十二己丑年

